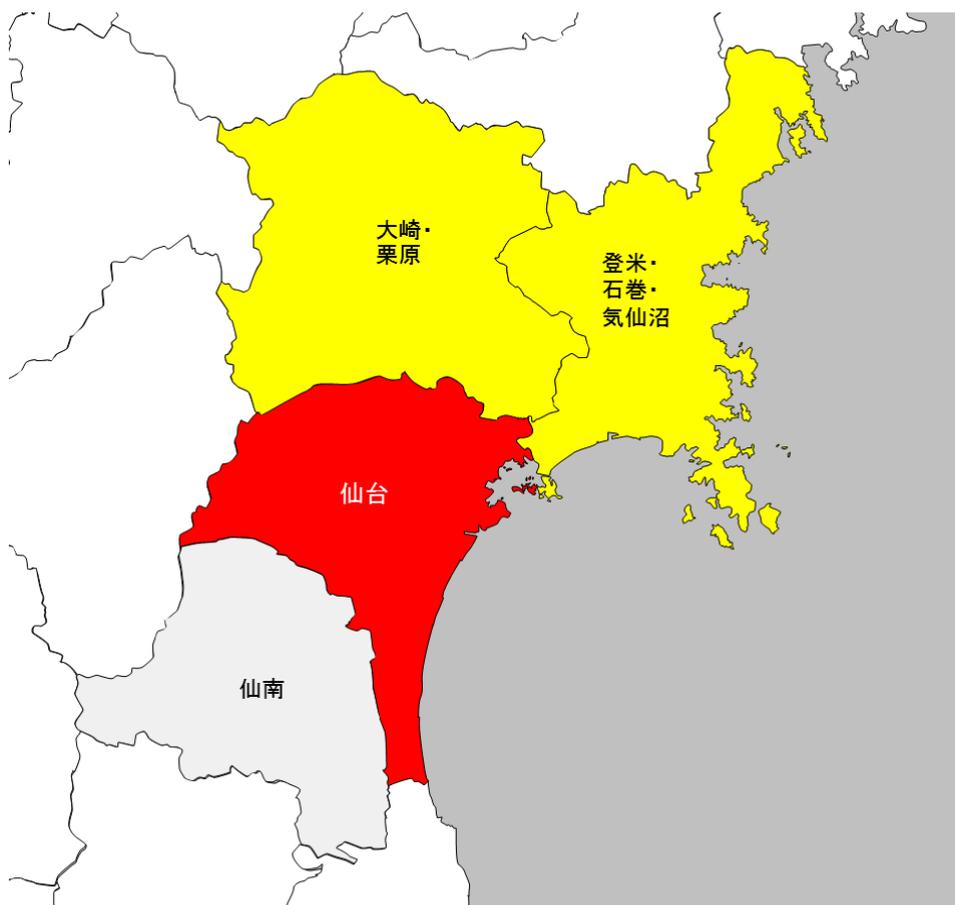


4. 宮城県



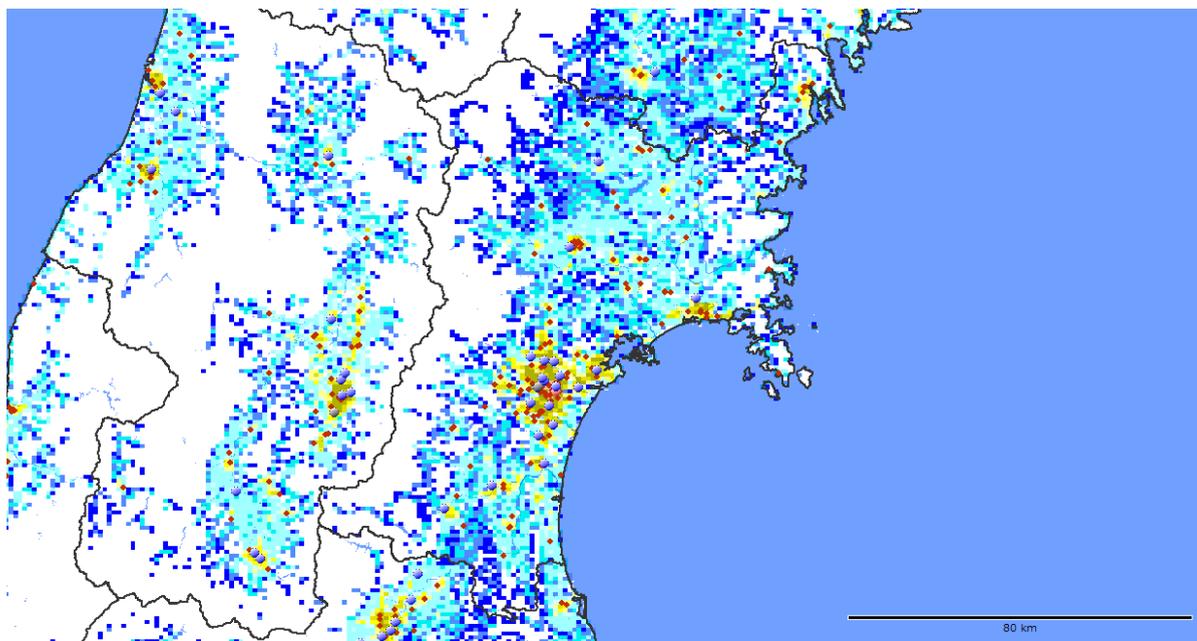
4. 宮城県（2016年版）

目次

宮城県	4 -	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	4 -	8
1. 仙南医療圏	4 -	20
2. 仙台医療圏	4 -	25
3. 大崎・栗原医療圏	4 -	30
4. 石巻・登米・気仙沼医療圏	4 -	35

4. 宮城県

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キ口)



Ⅲ群

一般病院

（宮城県） 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

（参照：資料編の図表）

【地域の概要】

***人口、面積など：** 宮城県は、総人口約2306千人（2015年推計）、面積7286km²、人口密度は316人/km²である。

***人口の将来予測：** 宮城県の総人口は2025年に2210千人へと減少し（2015年比－4%）、2040年に1973千人へと減少する（2025年比－11%）ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の299千人が、2025年にかけて385千人へと増加し（2015年比＋29%）、2040年には429千人へと増加する（2025年比＋11%）ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 宮城県の一人当たり医療費（国保）は320千円（偏差値50）、介護給付費は255千円（偏差値50）であり、医療費、介護給付費ともに全国平均レベルである。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 宮城県の一人当たり急性期医療密度指数²は1、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.51で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり少ない。

***医師・看護師の現状：** 総医師数³の偏差値が47（病院医師数47、診療所医師数47）と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は47とやや少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は49で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は49と全国平均レベルである。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は44と療養病床数は少ない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は偏差値46とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は45で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 宮城県の総高齢者施設・住宅定員数（介護療養病床含む）合計は、26399人（75歳以上1000人当たりの偏差値43）と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が17421床（偏差値49）、高齢者住宅等が8978床（偏差値44）である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員（介護施設等）の合計は、23077人（75歳以上1000人当たりの偏差値51）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設58、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設43、有料老人ホーム42、軽費ホーム50、グループホーム52、サ高住47である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値41と少なく、在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値43と少ない。介護職員（在宅）の合計は、3482人（75歳以上1000人当たりの偏差値46）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

***介護の2040年の需要予測：** 2040年の介護充足度指数⁴は－50%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

宮城県の総人口は、2005年2360218人が、2015年に2305578人と2%減少し、2025年の人口が2210121人と予測され、2005年→2025年の間に6%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に10%増加し、2015年から2025年にかけて6%程度の増加が予測される。

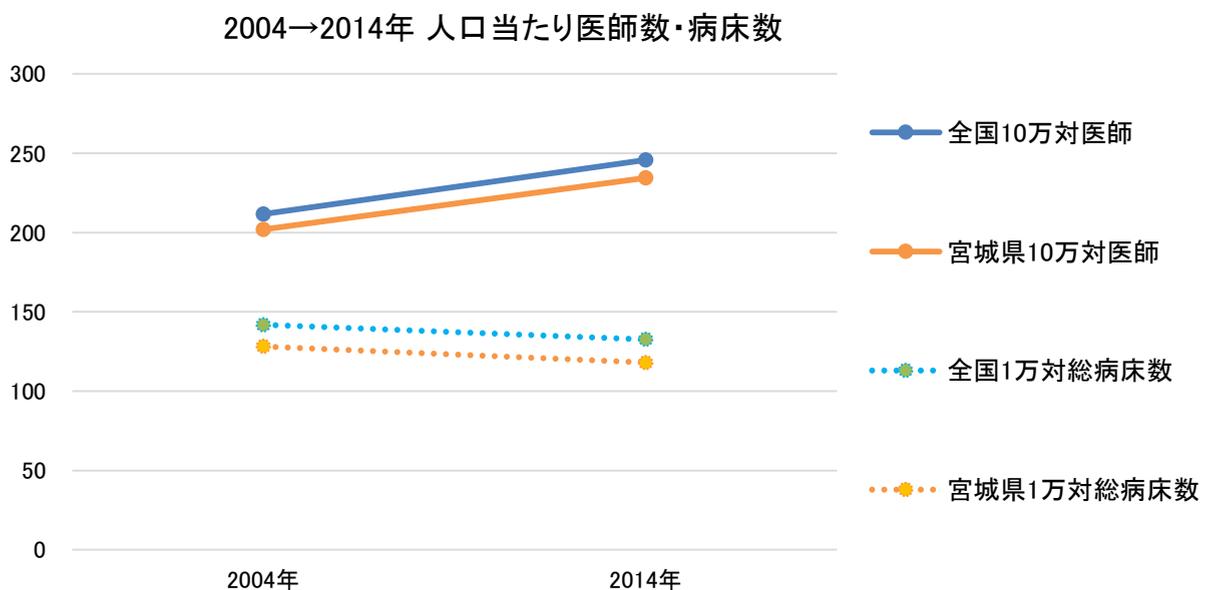
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が150(人口10万人当たり6.4病院(全国平均7.1)偏差値48)であったが、2014年に142(人口10万人当たり6.2病院(全国平均6.7)偏差値49)となり、10年間で8病院が減少した。

2004年の診療所数が1551(人口10万人当たり66診療所(全国平均76)偏差値45)であったが、2014年に1626(人口10万人当たり71診療所(全国平均79)偏差値45)と、75診療所が増加した。

2004年の総病床数が30258床(人口1万人当たり128(全国平均142)偏差値48)であったが、2014年に27210床(人口1万人当たり118(全国平均133)偏差値47)と、3048床の減少、率にして10%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

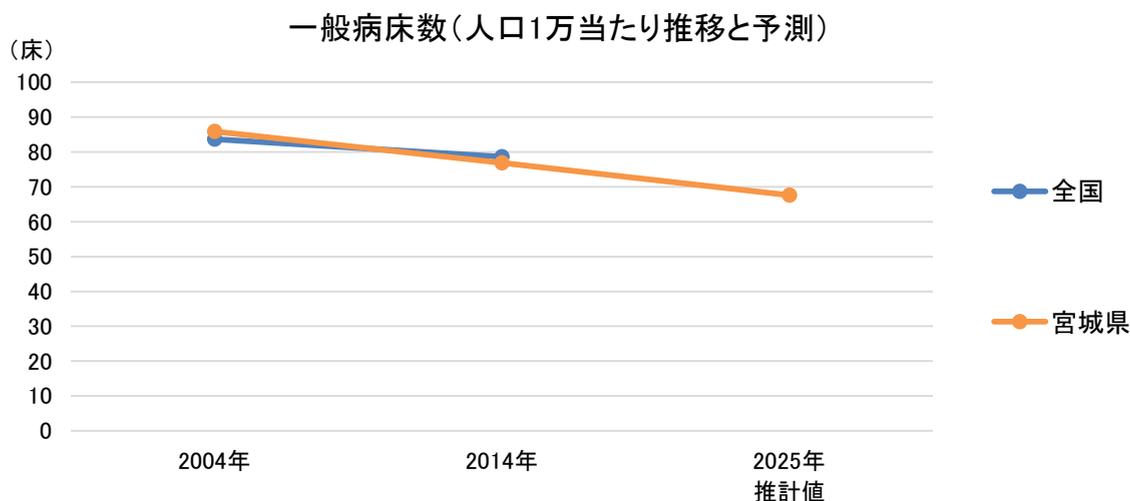
2004年には病院と診療所合わせての医師数³が4765人(人口10万人当たり202人(全国平均212人)偏差値49)であったが、2014年に5407人(人口10万人当たり235人(全国平均246人)偏差値49)と、642人の増加、率にして13%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



4. 宮城県 (2016年版)

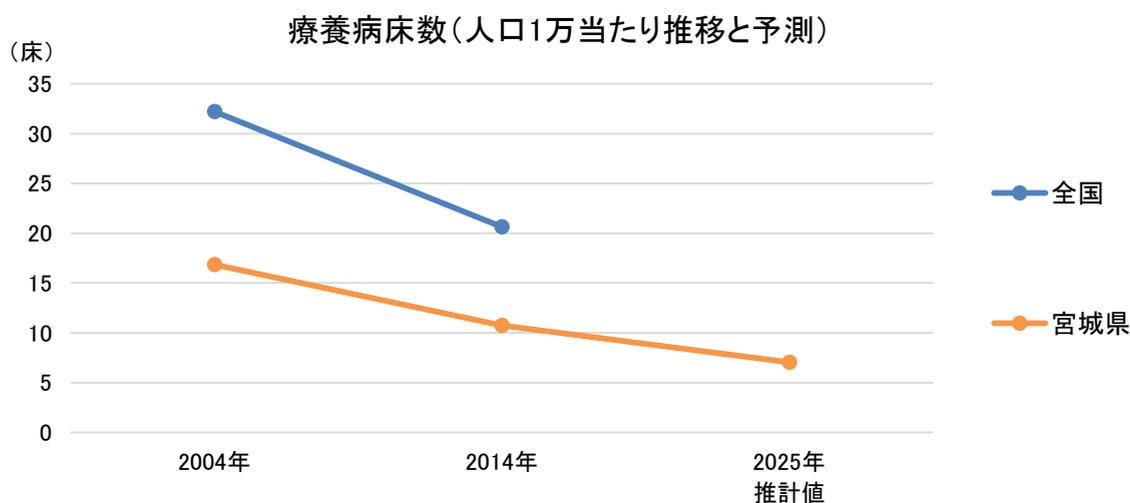
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が20272床(人口1万人当たり86(全国平均84)偏差値51)であったが、2014年に17733床(人口1万人当たり77(全国平均79)偏差値49)と、2539床の減少、率にして13%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には14940床(2025年の推計人口1万人当たり68)になることが予想される。



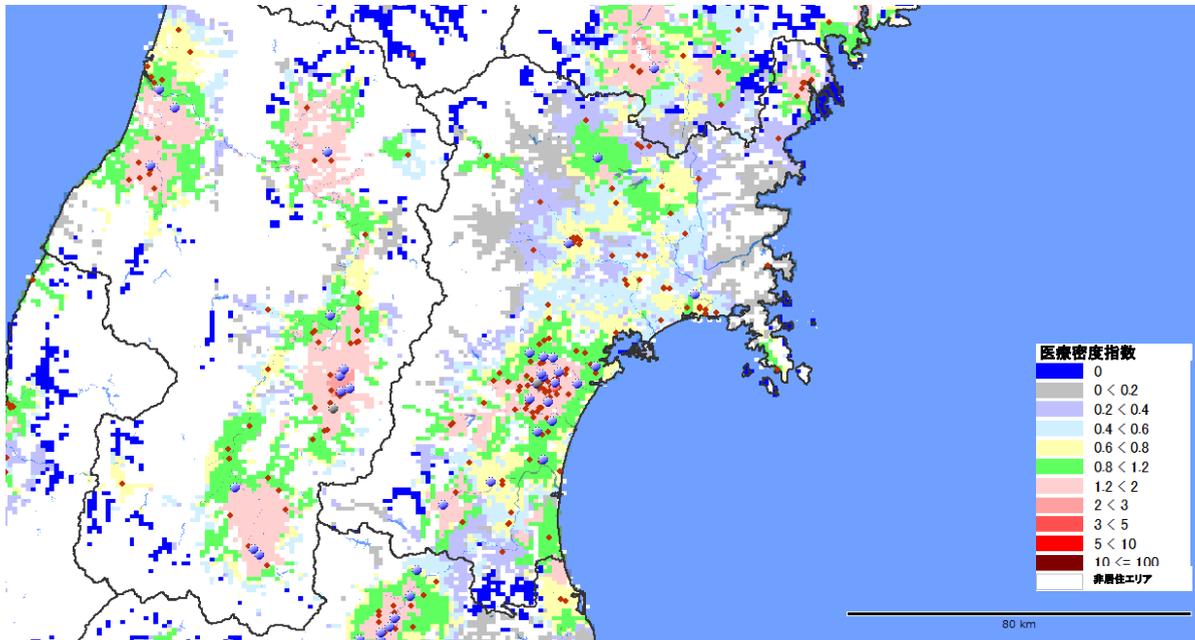
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が3670床(75歳以上1000人当たり17(全国平均32)偏差値41)であったが、2014年に3212床(75歳以上1000人当たり11(全国平均21)偏差値41)と、458床の減少、率にして12%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には2709床(2025年の推計75歳以上1000人当たり7)になることが予想される。

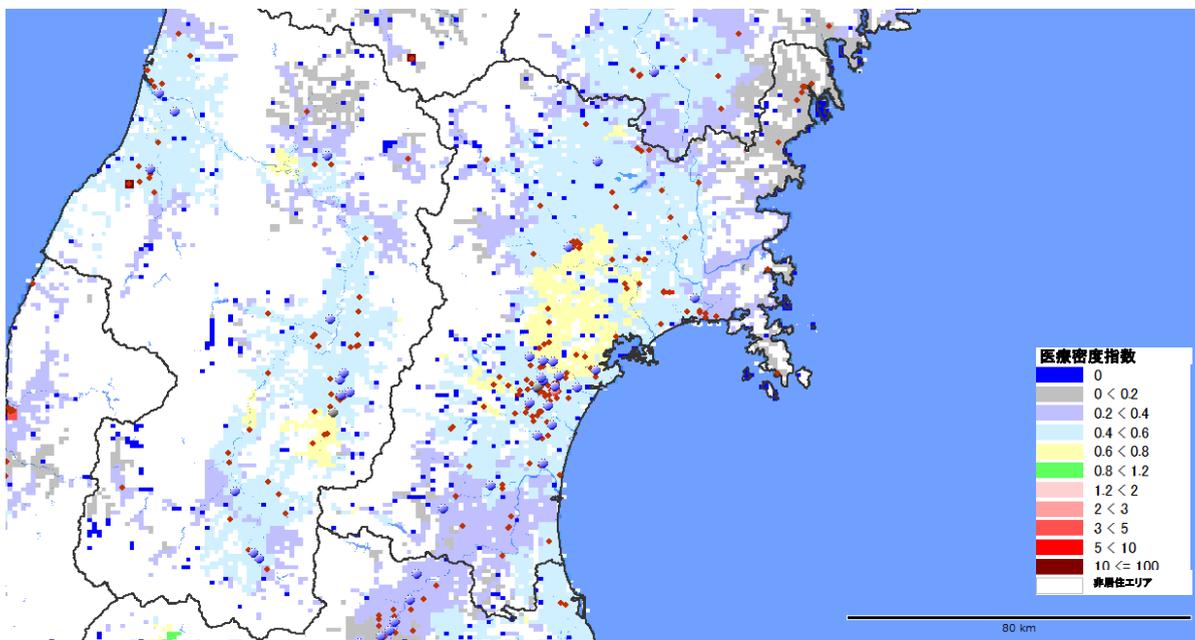


3. 医療密度⁵

図表4-1 急性期医療密度指数マップ



図表4-2 慢性期医療密度指数マップ



4. 宮城県 (2016年版)

資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料⁶

資_図表 4-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率	2025年 総人口 (単位: 千人)	2040年 総人口 (単位: 千人)	2015年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2025年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2040年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2015→ 25年 総人口 増減率	2025→ 40年 総人口 増減率	2015→ 25年 75歳以上 人口 増減率	2025→ 40年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,661		372,903		339.7		27%	120,700	107,439	16,459	21,775	22,232	-5%	-11%	32%	2%
宮城県	2,306	14位	7,286	16位	316.4		26%	2,210	1,973	299	385	429	-4%	-11%	29%	11%
仙南	176	8%	1,551	21%	113.4	過疎地域型	31%	160	133	29	33	34	-9%	-17%	14%	3%
仙台	1,499	65%	1,649	23%	909.4	大都市型	23%	1,488	1,386	165	238	283	-1%	-7%	44%	19%
大崎・栗原	273	12%	2,329	32%	117.2	地方都市型	31%	242	197	48	48	49	-11%	-19%	0%	2%
石巻・登米・気仙沼	357	15%	1,757	24%	203.4	地方都市型	31%	321	257	58	66	64	-10%	-20%	14%	-3%
出典	<人口(2015年、2025年、2040年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月 <面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年															

資_図表 4-2 一人当たり医療密度指数、介護充足度指数

二次医療圏	一人当たり 急性期医療 密度指数	一人当たり 慢性期医療 密度指数	75歳以上介護充足度指数 (%)	
			2025年	2040年
全国	1.00	1.00	-26.7%	-27.2%
宮城県	1.00	0.51	-34.5%	-50.2%
仙南	0.81	0.52	-14.7%	-18.6%
仙台	1.23	0.43	-52.8%	-81.5%
大崎・栗原	0.54	0.90	-15.4%	-17.0%
石巻・登米・気仙沼	0.58	0.56	-26.0%	-22.7%
出典	<一人当たり急性期医療密度指数><一人当たり慢性期医療密度指数>その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。 <75歳以上介護充足度指数>高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2016年の全国平均(99.3床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。			

資_図表 4-3 医療費、介護給付費⁷

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差指数	被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	319	(41)	1.000	254	(37)
宮城県	320	50	0.944	255	50
仙南	334	54	1.001	241	47
仙台	318	50	1.015	247	48
大崎・栗原	319	50	0.984	286	59
石巻・登米・気仙沼	320	50	0.994	262	52
出典	<一人あたり医療費>平成25年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>平成26年度介護保険事業状況報告(年報) 平成26年度累計(平成26年3月サービス分から平成27年2月サービス分まで)				

資_図表 4-4 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	病院数			診療所数	診療所数		
		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,493		6.7	(4.1)	100,461		79	(19.5)
宮城県	142	1.7%	6.2	49	1,626	1.6%	71	45
仙南	13	9%	7.4	52	109	7%	62	41
仙台	82	58%	5.5	47	1,142	70%	76	48
大崎・栗原	26	18%	9.5	57	163	10%	60	40
石巻・登米・気仙沼	21	15%	5.9	48	212	13%	59	40
出典	平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資_図表 4-5 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数 (再掲)	診療所数(全体)			無床診療所数			有床診療所数				
		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		
全国	100,461		79	(19.5)	92,106		73	(19.0)	8,355		6.6	(6.6)
宮城県	1,626	1.6%	71	45	1,479	1.6%	64	45	147	1.8%	6.4	50
仙南	109	7%	62	41	97	7%	55	41	12	8%	6.8	50
仙台	1,142	70%	76	48	1,045	71%	70	48	97	66%	6.5	50
大崎・栗原	163	10%	60	40	144	10%	53	39	19	13%	7.0	51
石巻・登米・気仙沼	212	13%	59	40	193	13%	54	40	19	13%	5.3	48
出典	平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

4. 宮城県 (2016年版)

資_図表 4-6 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院 総病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院+ 診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,568,261		1,238	(503)	112,364		89	(106)	1,680,625		1,327	(565)
宮城県	25,265	1.6%	1,096	47	1,945	1.7%	84	50	27,210	1.6%	1,180	47
仙南	1,936	8%	1,100	47	146	8%	83	49	2,082	8%	1,183	47
仙台	16,568	66%	1,105	47	1,286	66%	86	50	17,854	66%	1,191	48
大崎・栗原	3,172	13%	1,162	48	256	13%	94	50	3,428	13%	1,256	49
石巻・登米・気仙沼	3,589	14%	1,004	45	257	13%	72	48	3,846	14%	1,076	46
出典	平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 4-7 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	療養 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	精神 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	894,216		706	(229)	328,144		259	(210)	338,174		267	(219)
宮城県	15,955	1.8%	692	49	3,045	0.9%	132	44	6,175	1.8%	268	50
仙南	935	6%	531	42	388	13%	220	48	605	10%	344	54
仙台	11,282	71%	753	52	1,444	47%	96	42	3,832	62%	256	49
大崎・栗原	1,628	10%	596	45	788	26%	289	51	692	11%	253	49
石巻・登米・気仙沼	2,110	13%	590	45	425	14%	119	43	1,046	17%	293	51
出典	平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資_図表 4-8 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数⁸

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	70,480		56	(47)	36,025		34	(48)
宮城県	847	1.2%	37	46	671	1.9%	29	49
仙南	34	4%	19	42	46	7%	26	48
仙台	597	70%	40	47	516	77%	34	50
大崎・栗原	40	5%	15	41	73	11%	27	48
石巻・登米・気仙沼	176	21%	49	49	36	5%	10	45
出典	平成26年度病床機能報告				平成28年6月地方厚生局(関東信越厚生 局のみ7月公表分)。近畿厚生局は病床数 データがないため非掲載。			

資_図表 4-9 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差
全国	549,932	467,163	29,302	1,011,492	427,742	293,995	52.2%	(24%)	9.1%	(23%)
宮城県	11,687	10,521	658	13,652	5,409	2,458	66.0%	56	21.1%	55
仙南	815	724	83	1,121	215	301	77.1%	60	21.6%	55
仙台	7,660	7,000	228	8,824	4,118	1,264	63.0%	54	15.3%	53
大崎・栗原	1,389	1,020	305	1,723	538	493	65.5%	55	38.2%	63
石巻・登米・気仙沼	1,823	1,777	42	1,984	538	400	76.8%	60	9.5%	50
出典	地方厚生局届出受理名簿平成27年5月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計(一部、ウェルネス独自調査含む) 公的病院はここでは、開設者が国もしくは都道府県、市町村、地方行政法人、その他の公的医療機関(日赤など)としている。									

資_図表 4-10 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
宮城県	49,428	1.8%	2,144	49	18,852	1.8%	818	50
仙南	1,824	4%	1,036	39	1,188	6%	675	45
仙台	39,600	80%	2,641	54	12,972	69%	865	52
大崎・栗原	3,480	7%	1,275	41	2,400	13%	879	53
石巻・登米・気仙沼	4,524	9%	1,266	41	2,292	12%	641	44
出典	平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資_図表 4-11 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
宮城県	5,468	1.6%	237	47	3,317	1.6%	144	47	2,151	1.6%	93	47
仙南	321	6%	182	41	191	6%	109	41	130	6%	74	41
仙台	3,974	73%	265	50	2,430	73%	162	49	1,544	72%	103	50
大崎・栗原	545	10%	200	42	352	11%	129	44	194	9%	71	40
石巻・登米・気仙沼	627	11%	176	40	344	10%	96	40	283	13%	79	43
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				平成26年病院報告 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

4. 宮城県 (2016年版)

資_図表 4-12 専門医数 (総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科				小児科				産婦人科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,664		12.4	(6.7)	12,494		9.9	(4.6)	10,443		8.2	(3.8)
宮城県	219	1.4%	9.5	46	187	1.5%	8.1	46	199	1.9%	8.6	51
仙南	16	7%	9.1	45	8	4%	4.5	38	9	5%	5.1	42
仙台	170	78%	11.3	48	157	84%	10.5	51	166	83%	11.1	57
大崎・栗原	22	10%	8.1	44	5	3%	1.8	32	10	5%	3.7	38
石巻・登米・気仙沼	11	5%	3.1	36	17	9%	4.8	39	14	7%	3.9	39
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 4-13 専門医数 (皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科				眼科				耳鼻咽喉科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,278		4.2	(2.1)	9,392		7.4	(3.2)	7,466		5.9	(2.6)
宮城県	85	1.6%	3.7	48	147	1.6%	6.4	47	128	1.7%	5.6	49
仙南	2	2%	1.1	36	7	5%	4.0	39	8	6%	4.5	45
仙台	66	78%	4.4	51	116	79%	7.7	51	104	81%	6.9	54
大崎・栗原	5	6%	1.8	39	13	9%	4.8	42	7	5%	2.6	37
石巻・登米・気仙沼	12	14%	3.4	46	11	7%	3.1	36	9	7%	2.5	37
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 4-14 専門医数 (精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科				外科				整形外科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,293		6.5	(3.5)	20,395		16.1	(7.2)	15,369		12.1	(4.5)
宮城県	142	1.7%	6.2	49	402	2.0%	17.4	52	249	1.6%	10.8	47
仙南	3	2%	1.7	36	19	5%	10.8	43	9	4%	5.1	34
仙台	111	78%	7.4	52	310	77%	20.7	56	195	78%	13.0	52
大崎・栗原	12	8%	4.4	44	34	8%	12.5	45	25	10%	9.2	43
石巻・登米・気仙沼	16	11%	4.5	44	39	10%	10.9	43	20	8%	5.6	35
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 4-15 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科				脳神経外科				放射線科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,711		4.5	(2.1)	6,376		5.0	(2.4)	5,300		4.2	(3.0)
宮城県	95	1.7%	4.1	48	103	1.6%	4.5	48	80	1.5%	3.5	48
仙南	6	6%	3.4	45	3	3%	1.7	36	1	1%	0.6	38
仙台	66	69%	4.4	49	78	76%	5.2	51	71	89%	4.7	52
大崎・栗原	9	9%	3.3	44	7	7%	2.6	40	4	5%	1.5	41
石巻・登米・気仙沼	14	15%	3.9	47	15	15%	4.2	46	4	5%	1.1	40
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 4-16 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	6,566		5.2	(3.1)	1,541		1.2	(0.9)	3,291		2.6	(1.7)
宮城県	105	1.6%	4.6	48	31	2.0%	1.3	51	50	1.5%	2.2	48
仙南	5	5%	2.8	42	2	6%	1.1	49	6	12%	3.4	55
仙台	88	84%	5.9	52	25	81%	1.7	55	36	72%	2.4	49
大崎・栗原	7	7%	2.6	42	2	6%	0.7	45	6	12%	2.2	48
石巻・登米・気仙沼	5	5%	1.4	38	2	6%	0.6	43	2	4%	0.6	38
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 4-17 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテーション科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,984		1.6	(1.2)	2,370		1.9	(1.3)
宮城県	34	1.7%	1.5	49	53	2.2%	2.3	53
仙南	1	3%	0.6	42	2	4%	1.1	44
仙台	30	88%	2.0	54	44	83%	2.9	58
大崎・栗原	1	3%	0.4	40	6	11%	2.2	52
石巻・登米・気仙沼	2	6%	0.6	42	1	2%	0.3	38
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月							

4. 宮城県 (2016年版)

資_図表 4-18 看護師数 (総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,100,601		869	(289)	903,500		713	(241)	197,102		156	(74)
宮城県	18,322	1.7%	795	47	14,793	1.6%	642	47	3,529	1.8%	153	50
仙南	1,077	6%	612	41	874	6%	497	41	203	6%	115	45
仙台	12,697	69%	847	49	10,187	69%	679	49	2,510	71%	167	52
大崎・栗原	2,056	11%	753	46	1,744	12%	639	47	311	9%	114	44
石巻・登米・気仙沼	2,493	14%	698	44	1,988	13%	556	43	505	14%	141	48
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成26年病院報告 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資_図表 4-19 総療法士数と薬剤師数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	119,431		94	(52)	288,151		227	(98)
宮城県	1,589	1.3%	69	45	5,028	1.7%	218	49
仙南	95	6%	54	42	277	6%	157	43
仙台	1,099	69%	73	46	3,808	76%	254	53
大崎・栗原	133	8%	49	41	451	9%	165	44
石巻・登米・気仙沼	262	16%	73	46	492	10%	138	41
出典	平成26年病院報告 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月			

資_図表 4-20 在宅医療施設数 (在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護ステーション	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	14,679		0.9	(0.5)	1,120		0.1	(0.1)	9,602		0.6	(0.2)
宮城県	148	1.0%	0.5	41	19	1.7%	0.1	49	134	1.4%	0.4	43
仙南	8	5%	0.3	37	4	21%	0.1	61	6	4%	0.2	30
仙台	97	66%	0.6	43	10	53%	0.1	49	87	65%	0.5	47
大崎・栗原	19	13%	0.4	39	4	21%	0.1	53	18	13%	0.4	39
石巻・登米・気仙沼	24	16%	0.4	40	1	5%	0.0	42	23	17%	0.4	40
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成28年5月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成28年5月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 平成28年5月			

資_図表 4-21 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護保険施設定員 (病床)数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
宮城県	26,399	1.6%	88	43	17,421	1.8%	58	49	8,978	1.4%	30	44
仙南	2,507	9%	87	43	2,022	12%	70	58	485	5%	17	35
仙台	15,126	57%	92	46	9,157	53%	56	47	5,969	66%	36	48
大崎・栗原	3,958	15%	83	40	2,711	16%	57	48	1,247	14%	26	41
石巻・登米・気仙沼	4,808	18%	82	40	3,531	20%	61	51	1,277	14%	22	38
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資_図表 4-22 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養病床数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
宮城県	7,871	2.2%	26	58	9,164	1.7%	31	47	386	0.6%	1.3	43
仙南	901	11%	31	66	1,065	12%	37	53	56	15%	1.9	45
仙台	4,033	51%	24	54	4,898	53%	30	46	226	59%	1.4	43
大崎・栗原	1,186	15%	25	55	1,421	16%	30	46	104	27%	2.2	45
石巻・登米・気仙沼	1,751	22%	30	64	1,780	19%	31	47	0	0%	0	40
出典	平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 4-23 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	軽費ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
宮城県	1,601	0.7%	5.3	42	412	1.8%	1.4	50	3,765	2.0%	12.6	52
仙南	17	1%	0.6	37	0	0%	0	43	327	9%	11.3	49
仙台	1,584	99%	9.6	46	272	66%	1.7	51	2,045	54%	12.4	51
大崎・栗原	0	0%	0	37	90	22%	1.9	52	649	17%	13.7	54
石巻・登米・気仙沼	0	0%	0	37	50	12%	0.9	47	744	20%	12.8	52
出典	平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

4. 宮城県 (2016年版)

資_図表 4-24 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住(全施設)				サ高住(特定施設)				サ高住(非特定施設)			
	サ高住 (全施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (非特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	212,481		12.9	(6.7)	13,027		0.8	(1.6)	199,454		12.1	(6.3)
宮城県	3,200	1.5%	10.7	47	74	0.6%	0.2	47	3,126	1.6%	10.4	47
仙南	141	4%	4.9	38	0	0%	0	45	141	5%	4.9	38
仙台	2,068	65%	12.6	49	74	100%	0.4	48	1,994	64%	12.1	50
大崎・栗原	508	16%	10.7	47	0	0%	0	45	508	16%	10.7	48
石巻・登米・気仙沼	483	15%	8.3	43	0	0%	0	45	483	15%	8.3	44
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				平成28年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資_図表 4-25 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事看護師数				看護師数(施設)				看護師数(訪問)			
	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	160,468		9.7	(2.4)	118,281		7.2	(2.2)	42,186		2.6	(0.8)
宮城県	2,409	1.5%	8.0	43	1,760	1.5%	5.9	44	650	1.5%	2.2	45
仙南	197	8%	6.8	38	173	10%	6.0	44	24	4%	0.8	30
仙台	1,433	59%	8.7	46	996	57%	6.0	45	437	67%	2.7	51
大崎・栗原	348	14%	7.3	40	270	15%	5.7	43	78	12%	1.6	39
石巻・登米・気仙沼	430	18%	7.4	40	321	18%	5.5	42	110	17%	1.9	42
出典	平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 4-26 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数(介護施設等)				介護職員数(在宅)			
	介護サー ビス従事 介護職員 数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (介護施設 等)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,482,791		90	(12.3)	1,259,191		77	(11.5)	223,600		13.6	(5.5)
宮城県	26,558	1.8%	89	49	23,077	1.8%	77	51	3,482	1.6%	11.6	46
仙南	2,489	9%	86	47	2,265	10%	78	52	224	6%	7.8	39
仙台	14,794	56%	90	50	12,501	54%	76	49	2,293	66%	13.9	51
大崎・栗原	4,243	16%	89	49	3,778	16%	80	53	465	13%	9.8	43
石巻・登米・気仙沼	5,033	19%	86	47	4,533	20%	78	51	500	14%	8.6	41
出典	平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 4-27 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,072,285		65	(31)	412,167		25	(11)	1,493,642		91	(31)
宮城県	16,357	1.5%	55	47	7,015	1.7%	23	48	21,019	1.4%	70	43
仙南	558	3%	19	35	245	3%	8	35	1,319	6%	46	36
仙台	11,944	73%	73	52	3,625	52%	22	47	13,930	66%	85	48
大崎・栗原	1,380	8%	29	38	1,010	14%	21	46	2,659	13%	56	39
石巻・登米・気仙沼	2,475	15%	42	43	2,135	30%	37	61	3,111	15%	53	38
出典	平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 4-28 総人口の推移と医療需要の増減

二次医療圏	地域タイプ	総人口(2005→2015→2025)					医療需要推移 (2005→2015→2025)		
		2005年	2015年 (推計)	2005→ 15年 増減率	2025年 (推計)	2005→ 25年 増減率	2005→ 2015医療 点数増減 率	2015→ 2025医療 点数増減 率	2005→ 2025医療 点数増減 率
全国		127,767,994	126,660,501	-1%	120,699,960	-6%	13%	5%	18%
宮城県		2,360,218	2,305,578	-2%	2,210,121	-6%	10%	6%	17%
仙南	過疎地域型	191,139	175,993	-8%	159,606	-16%	3%	0%	3%
仙台	大都市型	1,463,279	1,499,220	2%	1,487,516	2%	17%	11%	30%
大崎・栗原	地方都市型	298,546	272,990	-9%	242,465	-19%	1%	-4%	-3%
石巻・登米・気仙沼	地方都市型	407,254	357,375	-12%	320,534	-21%	-2%	-1%	-4%
出典	<人口(2005年)>平成17年国勢調査 都道府県・市区町村別統計表(男女別人口,年齢(3区分)・割合,就業者数,居間人口など) <人口(2015年、2025年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月								

資_図表 4-29 病院数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年 推計値
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	
全国	9,077	7.1	(3.9)	8,493	6.7	(4.1)	-584	-6%	7,882
宮城県	150	6.4	48	142	6.2	49	-8	-5%	133
仙南	14	7.3	51	13	7.4	52	-1	-7%	12
仙台	82	5.6	46	82	5.5	47	0	0%	82
大崎・栗原	27	9.0	55	26	9.5	57	-1	-4%	25
石巻・登米・気仙沼	27	6.6	49	21	5.9	48	-6	-22%	14
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

4. 宮城県（2016年版）

資_図表 4-30 診療所数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	97,051	76	(20)	100,461	79	(19)	3,410	4%	104,229
宮城県	1,551	66	45	1,626	71	45	75	5%	1,708
仙南	116	61	42	109	62	41	-7	-6%	101
仙台	1,051	72	48	1,142	76	48	91	9%	1,242
大崎・栗原	169	57	40	163	60	40	-6	-4%	156
石巻・登米・気仙沼	215	53	38	212	59	40	-3	-1%	209
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

資_図表 4-31 医師数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	270,371	212	(84)	311,205	246	(98)	40,834	15%	356,135
宮城県	4,765	202	49	5,407	235	49	642	13%	6,113
仙南	239	125	40	262	149	40	23	10%	287
仙台	3,648	249	54	4,173	278	53	525	14%	4,751
大崎・栗原	392	131	40	445	163	42	53	14%	503
石巻・登米・気仙沼	486	119	39	527	147	40	41	8%	572
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2014年>平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月								

資_図表 4-32 総病床数(精神科を含む)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	1,812,554	142	(56)	1,680,625	133	(57)	-131,929	-7%	1,535,514
宮城県	30,258	128	48	27,210	118	47	-3,048	-10%	23,858
仙南	2,214	116	45	2,082	118	47	-132	-6%	1,937
仙台	18,708	128	47	17,854	119	48	-854	-5%	16,915
大崎・栗原	3,879	130	48	3,428	126	49	-451	-12%	2,932
石巻・登米・気仙沼	5,457	134	49	3,846	108	46	-1,611	-30%	2,074
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

資_図表 4-33 一般病床数(病院+診療所)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年(推計値)	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	数	人口 1万 当り
全国	1,068,821	84	(28)	995,170	79	(27)	-73,651	-7%	914,162	76
宮城県	20,272	86	51	17,733	77	49	-2,539	-13%	14,940	68
仙南	1,262	66	44	1,081	61	44	-181	-14%	882	55
仙台	13,174	90	52	12,437	83	52	-737	-6%	11,626	78
大崎・栗原	2,168	73	46	1,874	69	46	-294	-14%	1,551	64
石巻・登米・気仙沼	3,668	90	52	2,341	66	45	-1,327	-36%	881	27
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月									

資_図表 4-34 療養病床数(病院+診療所)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年(推計値)	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	数	75歳以上 1,000人 当り
全国	373,823	32	(18)	339,554	21	(12)	-34,269	-9%	301,883	14
宮城県	3,670	17	41	3,212	11	41	-458	-12%	2,709	7
仙南	252	11	38	388	13	44	136	54%	538	16
仙台	1,927	18	42	1,575	10	40	-352	-18%	1,188	5
大崎・栗原	939	24	46	798	17	47	-141	-15%	643	13
石巻・登米・気仙沼	552	11	38	451	8	39	-101	-18%	340	5
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月									

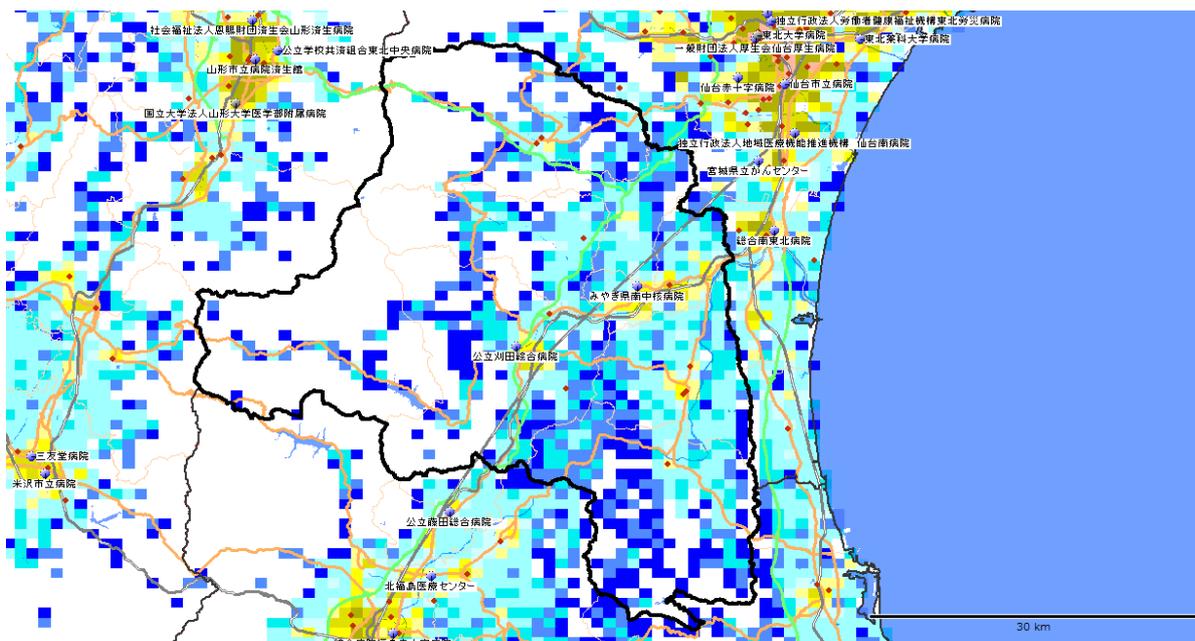
資_図表 4-35【補足】 市町村国民健康保険 診療種別、1人当たり実績医療費⁹

二次医療圏	医療費総計 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差指数	入院費			入院外+ 調剤		
				(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差指数
全国	327	(42)	1.000	126	(29)	1.000	177	(17)	1.000
宮城県	329	50	1.004	122	48	0.961	185	55	1.045
仙南	339	53	0.988	131	52	0.985	187	56	1.006
仙台	325	50	1.007	119	47	0.954	183	53	1.046
大崎・栗原	329	50	0.986	123	49	0.949	187	56	1.041
石巻・登米・気仙沼	335	52	1.011	125	50	0.978	189	57	1.058
出典	平成26年度医療費の地域差分析 厚生労働省								

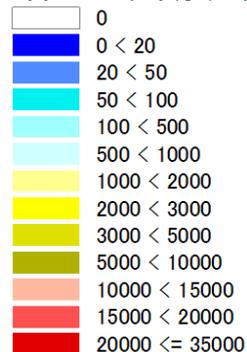
4-1. せんなん 仙南医療圏

構成市区町村¹⁰ [白石市](#) [角田市](#) [蔵王町](#) [七ヶ宿町](#)
[大河原町](#) [村田町](#) [柴田町](#) [川崎町](#)
[丸森町](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



Ⅲ群
一般病院

(仙南医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 仙南(白石市)は、総人口約176千人(2015年推計)、面積1551km²、人口密度は113人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 仙南の総人口は2025年に160千人へと減少し(2015年比-9%)、2040年に133千人へと減少する(2025年比-17%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の29千人が、2025年にかけて33千人へと増加し(2015年比+14%)、2040年には34千人へと増加する(2025年比+3%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 仙南の一人当たり医療費(国保)は334千円(偏差値54)、介護給付費は241千円(偏差値47)であり、医療費はやや高いが、介護給付費はやや低い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 仙南の一人当たり急性期医療密度指数²は0.81、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.52で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が41(病院医師数41、診療所医師数41)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は41と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は42で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は39と少ない。仙南には、年間全身麻酔件数が1000例以上のみやぎ県南中核病院(Ⅲ群・救命)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は48と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値42と少なく、回復期病床数は偏差値42と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は54で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は41で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 仙南の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2507人(75歳以上1000人当たりの偏差値43)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2022床(偏差値58)、高齢者住宅等が485床(偏差値35)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2265人(75歳以上1000人当たりの偏差値52)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設66、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設45、有料老人ホーム37、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム49、サ高住38である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値37と少なく、在宅療養支援病院は偏差値61と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値30と非常に少ない。介護職員(在宅)の合計は、224人(75歳以上1000人当たりの偏差値39)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2040年の需要予測： 2040年の介護充足度指数⁴は-19%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

仙南医療圏の総人口は、2005年191139人が、2015年に175993人と8%減少し、2025年の人口が159606人と予測され、2005年→2025年の間に16%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に3%増加し、2015年から2025年にかけてほぼ増減なしと予測される。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

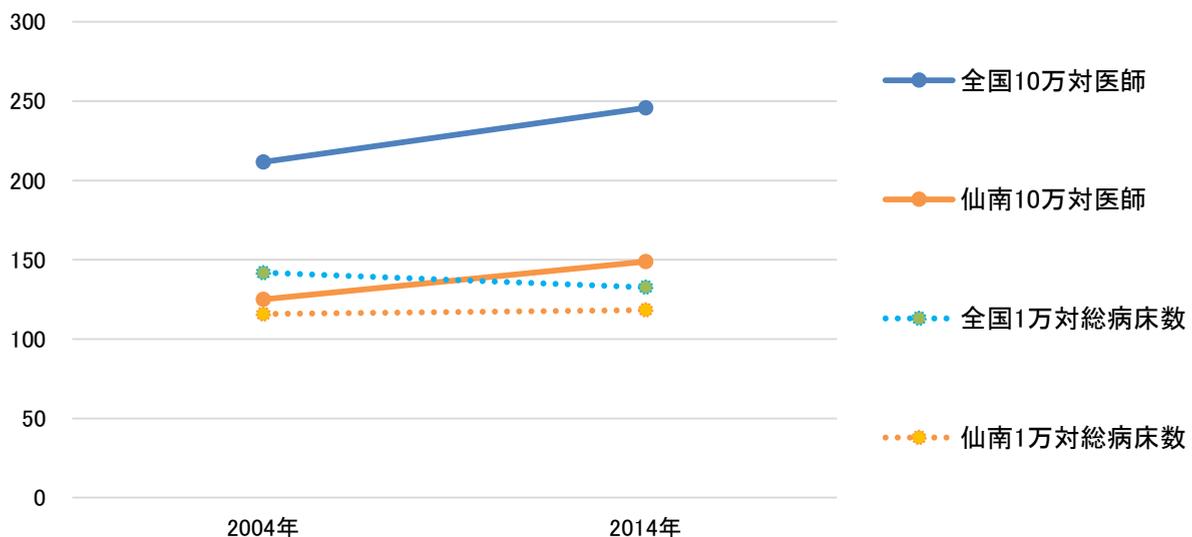
2004年の病院数が14(人口10万人当たり7.3病院(全国平均7.1)偏差値51)であったが、2014年に13(人口10万人当たり7.4病院(全国平均6.7)偏差値52)となり、10年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数が116(人口10万人当たり61診療所(全国平均76)偏差値42)であったが、2014年に109(人口10万人当たり62診療所(全国平均79)偏差値41)と、7診療所が減少した。

2004年の総病床数が2214床(人口1万人当たり116(全国平均142)偏差値45)であったが、2014年に2082床(人口1万人当たり118(全国平均133)偏差値47)と、132床の減少、率にして6%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

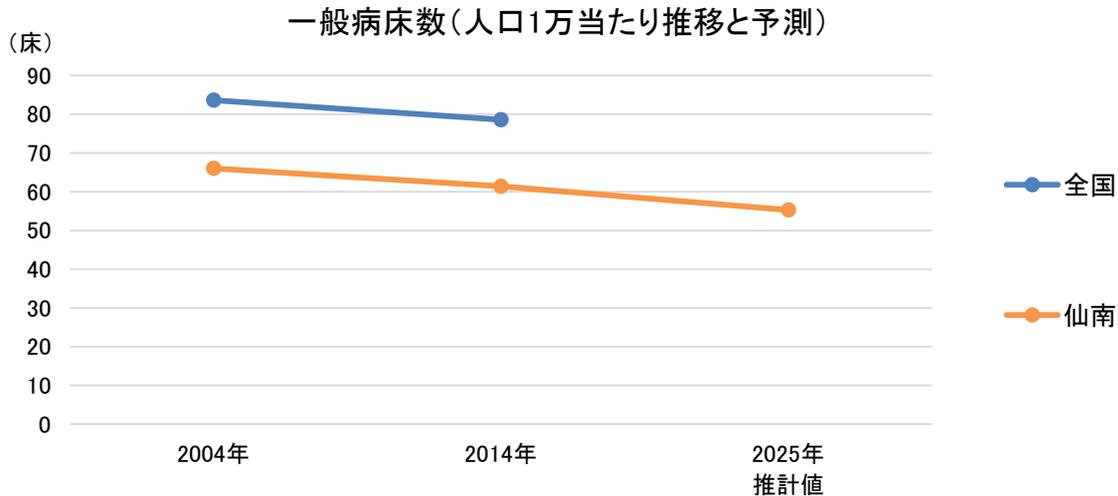
2004年には病院と診療所合わせての医師数³が239人(人口10万人当たり125人(全国平均212人)偏差値40)であったが、2014年に262人(人口10万人当たり149人(全国平均246人)偏差値40)と、23人の増加、率にして10%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



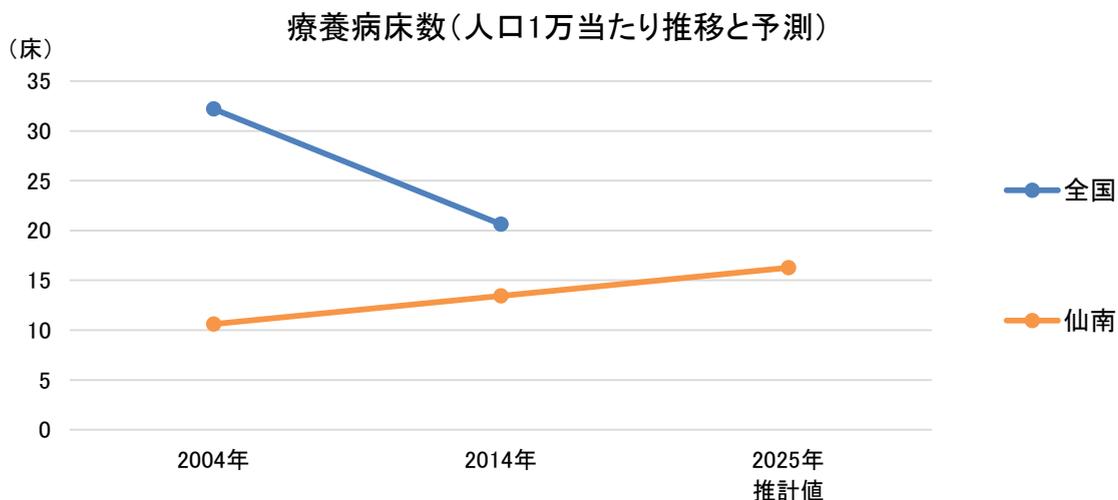
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が1262床(人口1万人当たり66(全国平均84)偏差値44)であったが、2014年に1081床(人口1万人当たり61(全国平均79)偏差値44)と、181床の減少、率にして14%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には882床(2025年の推計人口1万人当たり55)になることが予想される。



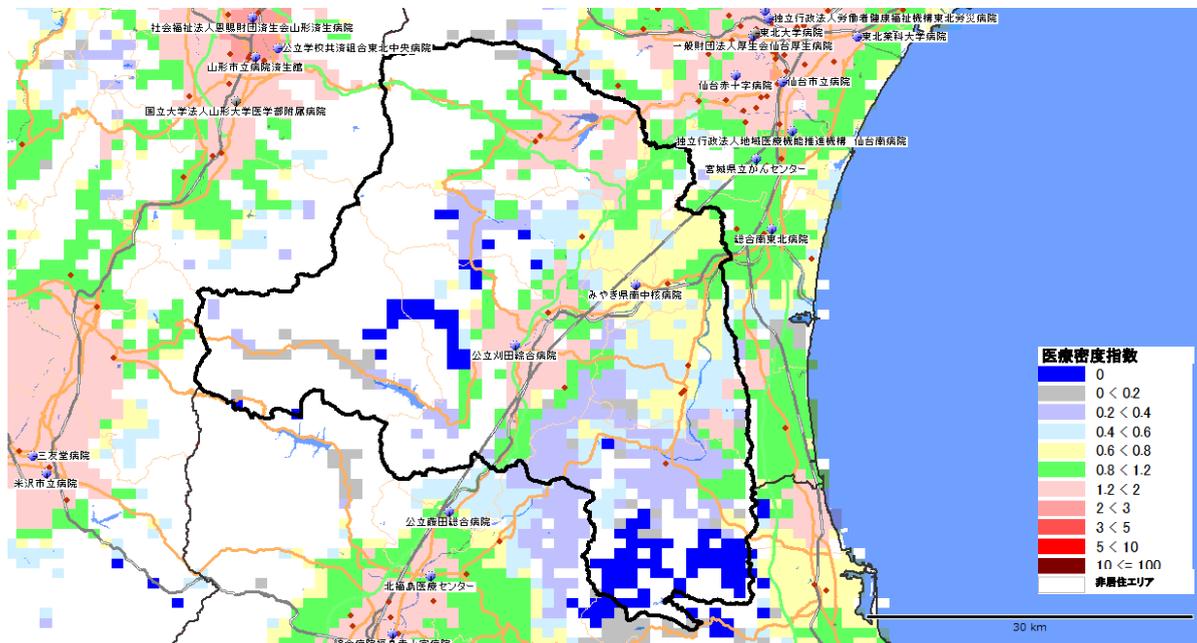
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が252床(75歳以上1000人当たり11(全国平均32)偏差値38)であったが、2014年に388床(75歳以上1000人当たり13(全国平均21)偏差値44)と、136床の増加、率にして54%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には538床(2025年の推計75歳以上1000人当たり16)になることが予想される。

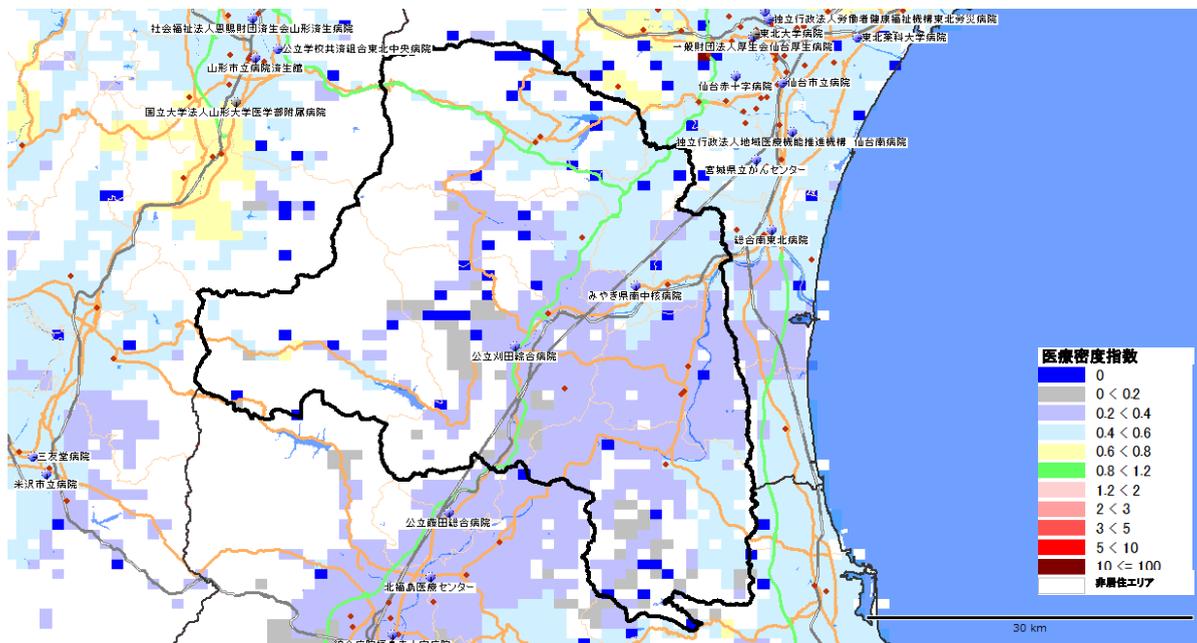


3. 医療密度⁵

図表4-1-1 急性期医療密度指数マップ



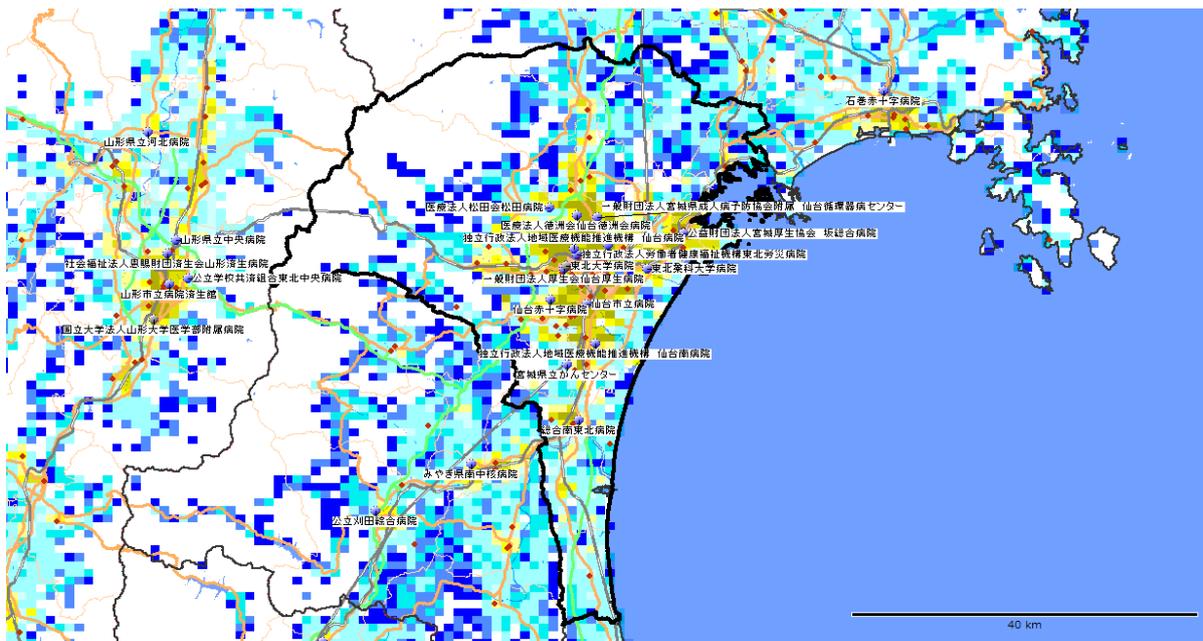
図表4-1-2 慢性期医療密度指数マップ



4-2. 仙台医療圏

- 構成市区町村¹⁰
- | | | | |
|------|------|-----|------|
| 青葉区 | 宮城野区 | 若林区 | 太白区 |
| 泉区 | 塩竈市 | 名取市 | 多賀城市 |
| 岩沼市 | 亘理町 | 山元町 | 松島町 |
| 七ヶ浜町 | 利府町 | 大和町 | 大郷町 |
| 富谷町 | 大衡村 | | |

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



Ⅲ群

一般病院

（仙台医療圏） 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

（参照：資料編の図表）

【地域の概要】

***人口、面積など：** 仙台（仙台市青葉区）は、総人口約1499千人（2015年推計）、面積1649km²、人口密度は909人/km²の大都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 仙台の総人口は2025年に1488千人へと減少し（2015年比-1%）、2040年に1386千人へと減少する（2025年比-7%）ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の165千人が、2025年にかけて238千人へと増加し（2015年比+44%）、2040年には283千人へと増加する（2025年比+19%）ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 仙台の一人当たり医療費（国保）は318千円（偏差値50）、介護給付費は247千円（偏差値48）であり、医療費、介護給付費ともに全国平均レベルである。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 仙台の一人当たり急性期医療密度指数²は1.23、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.43で、急性期の医療は充実しているが、慢性期の医療はかなり少ない。

***医師・看護師の現状：** 総医師数³の偏差値が50（病院医師数49、診療所医師数50）と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は49と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は52で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は54とやや多い。仙台には、年間全身麻酔件数が2000例以上の仙台市立病院（Ⅲ群・救命）、東北労災病院（Ⅲ群）、東北公済病院（Ⅲ群）、国立病院機構仙台医療センター（Ⅱ群・救命）、東北大学病院（Ⅰ群・救命）、1000例以上の仙台赤十字病院（Ⅲ群）、東北薬科大学病院（Ⅰ群）、仙台オープン病院（Ⅲ群）、JCHO仙台病院（Ⅲ群）、仙台厚生病院（Ⅲ群）、宮城県立がんセンター（Ⅲ群）、500例以上の宮城県立こども病院（Ⅲ群）、総合南東北病院（Ⅲ群）、坂総合病院（Ⅲ群）がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は42と療養病床数は少ない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値46とやや少なく、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は49で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は48で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 仙台の総高齢者施設・住宅定員数（介護療養病床含む）合計は、15126人（75歳以上1000人当たりの偏差値46）と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が9157床（偏差値47）、高齢者住宅等が5969床（偏差値48）である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員（介護施設等）の合計は、12501人（75歳以上1000人当たりの偏差値49）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設43、有料老人ホーム46、軽費ホーム51、グループホーム51、サ高住49である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値43と少なく、在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値47とやや少ない。介護職員（在宅）の合計は、2293人（75歳以上1000人当たりの偏差値51）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

***介護の2040年の需要予測：** 2040年の介護充足度指数⁴は-81%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、非常に多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

仙台医療圏の総人口は、2005年1463279人が、2015年に1499220人と2%増加し、2025年の人口が1487516人と予測され、2005年→2025年の間に2%程度の増加が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に17%増加し、2015年から2025年にかけて11%程度の増加が予測される。

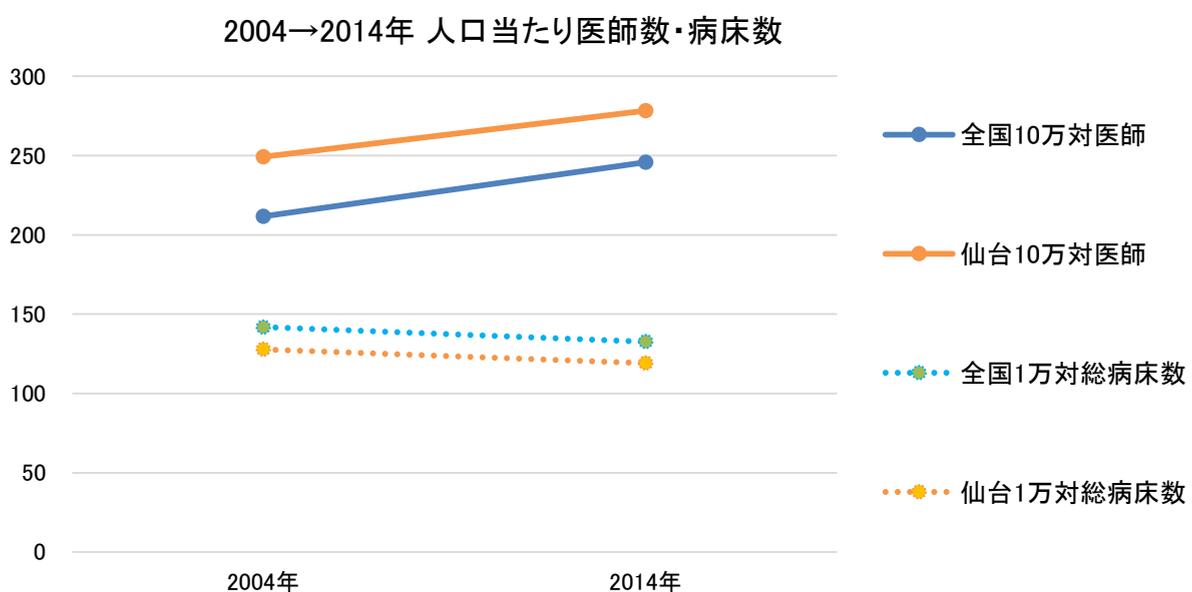
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が82(人口10万人当たり5.6病院(全国平均7.1)偏差値46)であったが、2014年に82(人口10万人当たり5.5病院(全国平均6.7)偏差値47)となり、10年間で増減がなかった。

2004年の診療所数が1051(人口10万人当たり72診療所(全国平均76)偏差値48)であったが、2014年に1142(人口10万人当たり76診療所(全国平均79)偏差値48)と、91診療所が増加した。

2004年の総病床数が18708床(人口1万人当たり128(全国平均142)偏差値47)であったが、2014年に17854床(人口1万人当たり119(全国平均133)偏差値48)と、854床の減少、率にして5%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

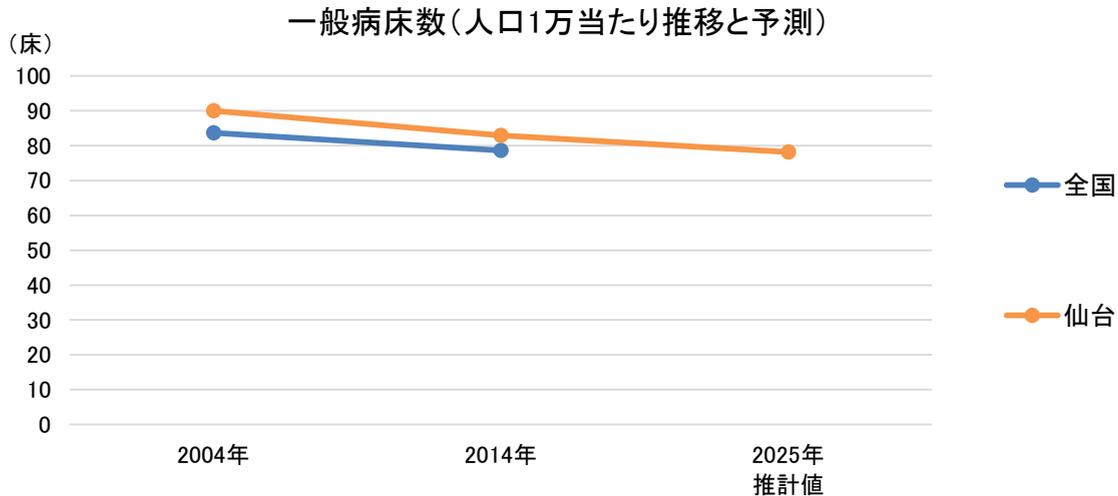
2004年には病院と診療所合わせての医師数³が3648人(人口10万人当たり249人(全国平均212人)偏差値54)であったが、2014年に4173人(人口10万人当たり278人(全国平均246人)偏差値53)と、525人の増加、率にして14%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



4. 宮城県（2016年版）

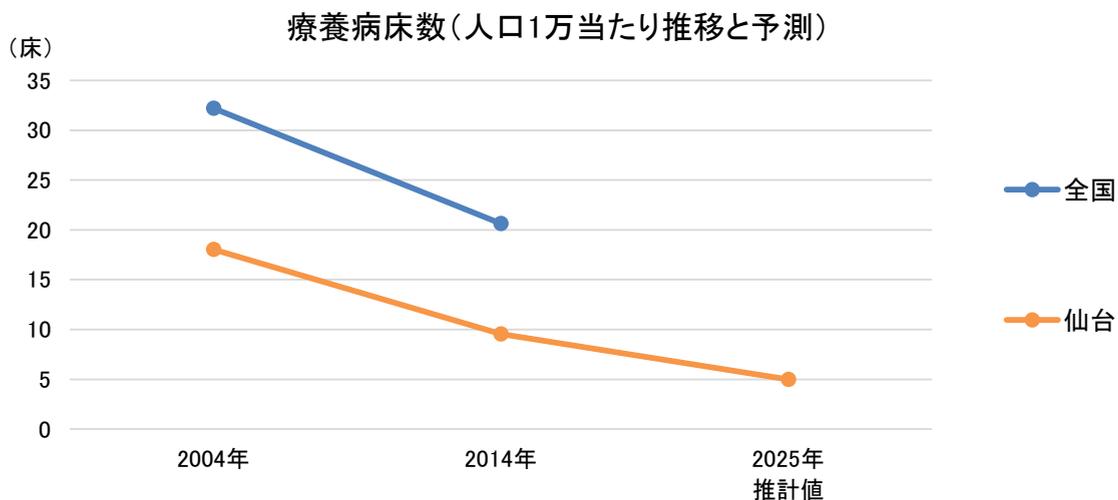
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が13174床(人口1万人当たり90(全国平均84)偏差値52)であったが、2014年に12437床(人口1万人当たり83(全国平均79)偏差値52)と、737床の減少、率にして6%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には11626床(2025年の推計人口1万人当たり78)になることが予想される。



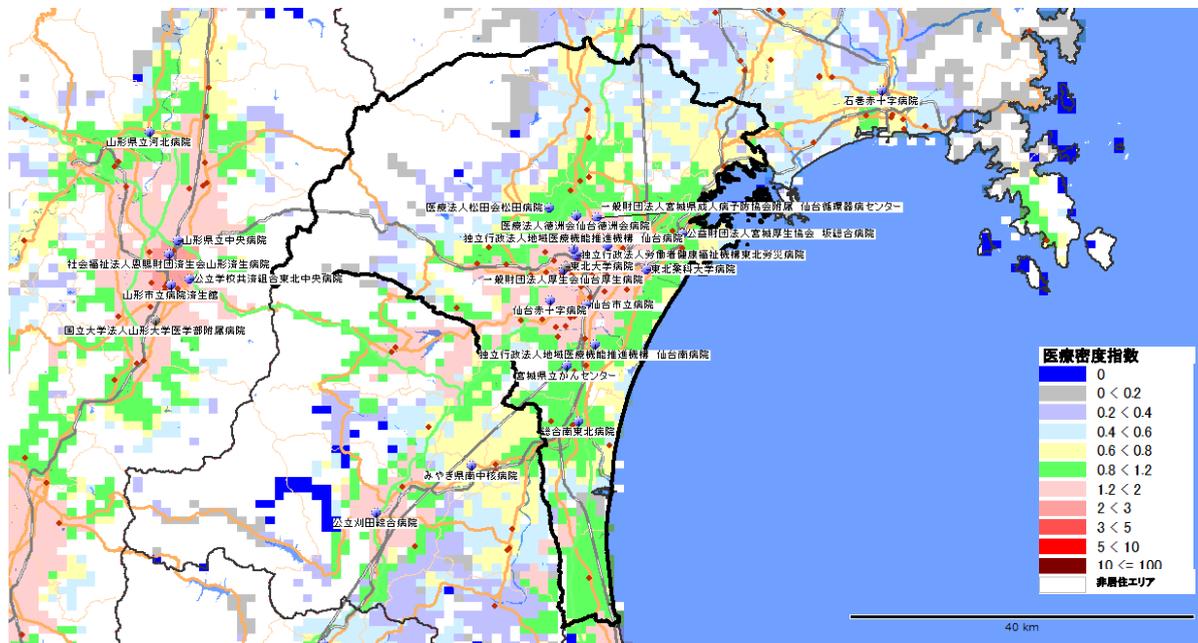
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が1927床(75歳以上1000人当たり18(全国平均32)偏差値42)であったが、2014年に1575床(75歳以上1000人当たり10(全国平均21)偏差値40)と、352床の減少、率にして18%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には1188床(2025年の推計75歳以上1000人当たり5)になることが予想される。

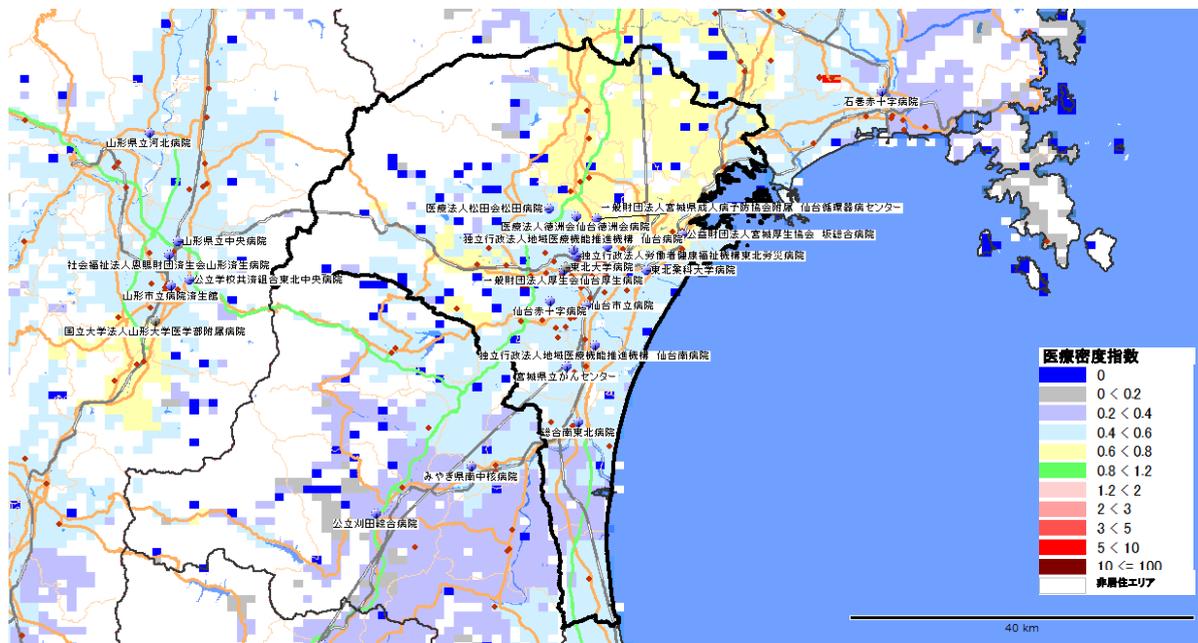


3. 医療密度⁵

図表4-2-1 急性期医療密度指数マップ



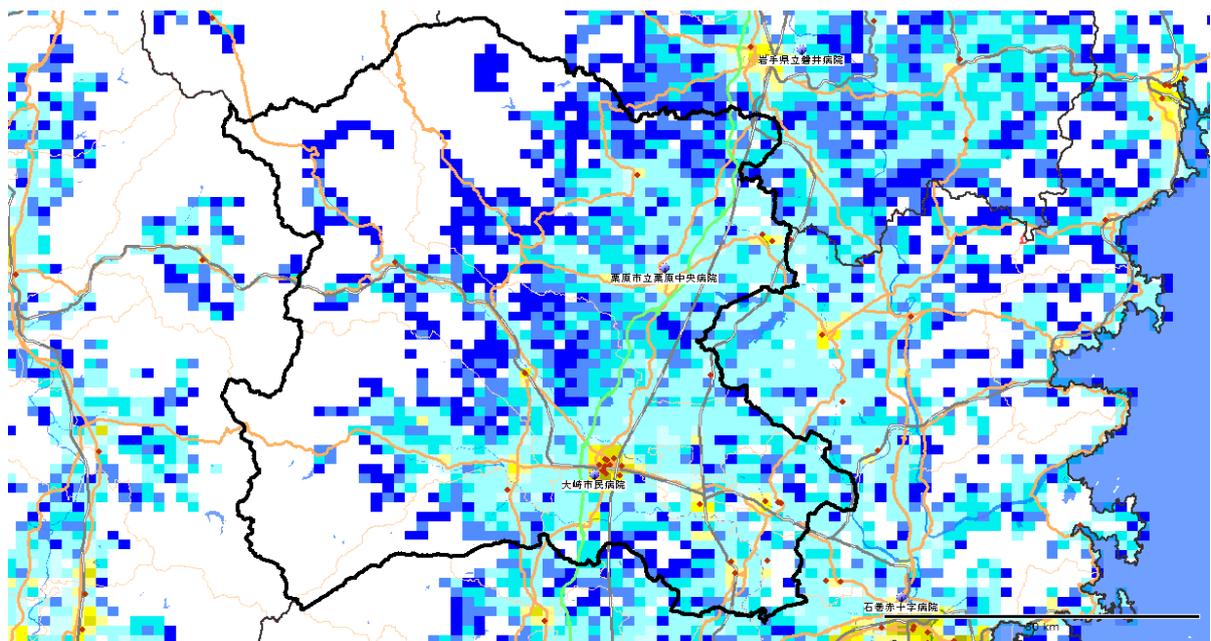
図表4-2-2 慢性期医療密度指数マップ



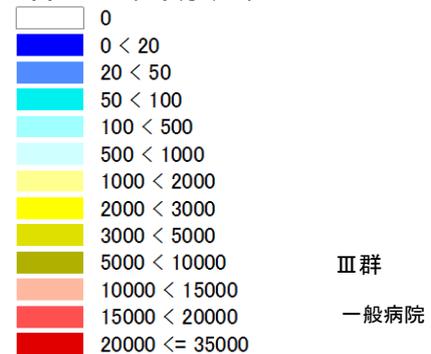
4-3. おおさき くりはら 大崎・栗原医療圏

構成市区町村¹⁰ [栗原市](#) [大崎市](#) [色麻町](#) [加美町](#)
[涌谷町](#) [美里町](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



(大崎・栗原医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 大崎・栗原(栗原市)は、総人口約273千人(2015年推計)、面積2329km²、人口密度は117人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 大崎・栗原の総人口は2025年に242千人へと減少し(2015年比-11%)、2040年に197千人へと減少する(2025年比-19%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の48千人が、2025年にかけて48千人とほぼ変わらず(2015年比±0%)、2040年には49千人へと増加する(2025年比+2%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 大崎・栗原の一人当たり医療費(国保)は319千円(偏差値50)、介護給付費は286千円(偏差値59)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 大崎・栗原の一人当たり急性期医療密度指数²は0.54、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.9で、急性期の医療はかなり少ないが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が42(病院医師数44、診療所医師数40)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は46とやや少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は45で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は41と少ない。大崎・栗原には、年間全身麻酔件数が2000例以上の大崎市民病院(Ⅱ群・救命)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値41と少なく、回復期病床数は偏差値41と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は49で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は40で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 大崎・栗原の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3958人(75歳以上1000人当たりの偏差値40)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2711床(偏差値48)、高齢者住宅等が1247床(偏差値41)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3778人(75歳以上1000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設55、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設45、有料老人ホームなし(偏差値37)、軽費ホーム52、グループホーム54、サ高住47である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値39と少なく、在宅療養支援病院は偏差値53とやや多い。また、訪問看護ステーションは偏差値39と少ない。介護職員(在宅)の合計は、465人(75歳以上1000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2040年の需要予測： 2040年の介護充足度指数⁴は-17%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

大崎・栗原医療圏の総人口は、2005年298546人が、2015年に272990人と9%減少し、2025年の人口が242465人と予測され、2005年→2025年の間に19%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に1%増加し、2015年から2025年にかけて4%程度の減少が予測される。

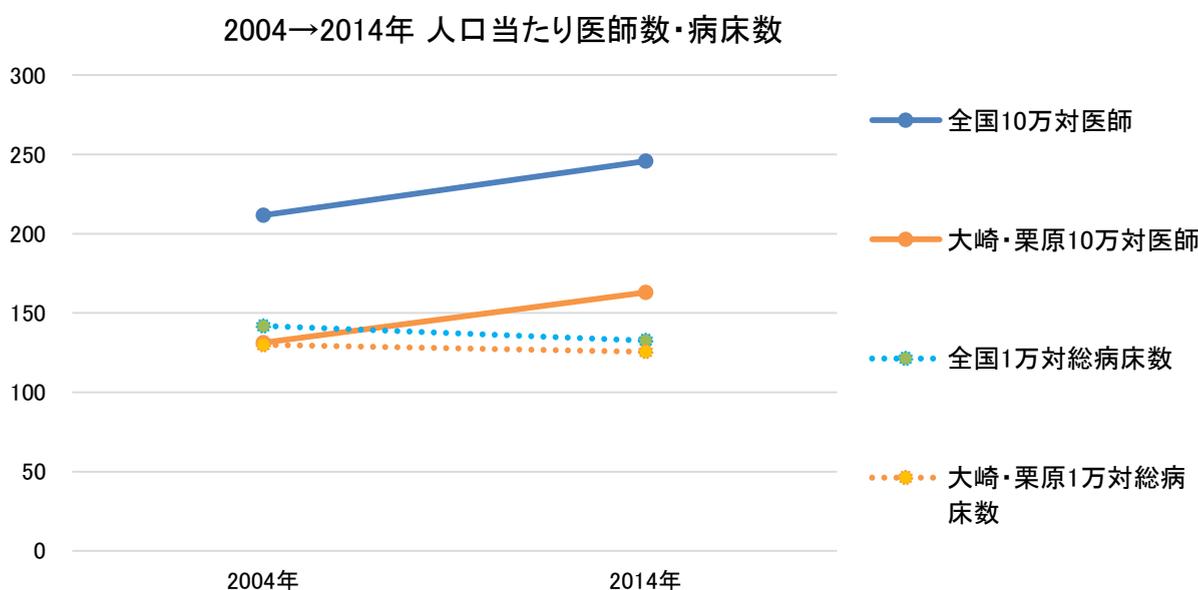
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が27(人口10万人当たり9病院(全国平均7.1)偏差値55)であったが、2014年に26(人口10万人当たり9.5病院(全国平均6.7)偏差値57)となり、10年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数が169(人口10万人当たり57診療所(全国平均76)偏差値40)であったが、2014年に163(人口10万人当たり60診療所(全国平均79)偏差値40)と、6診療所が減少した。

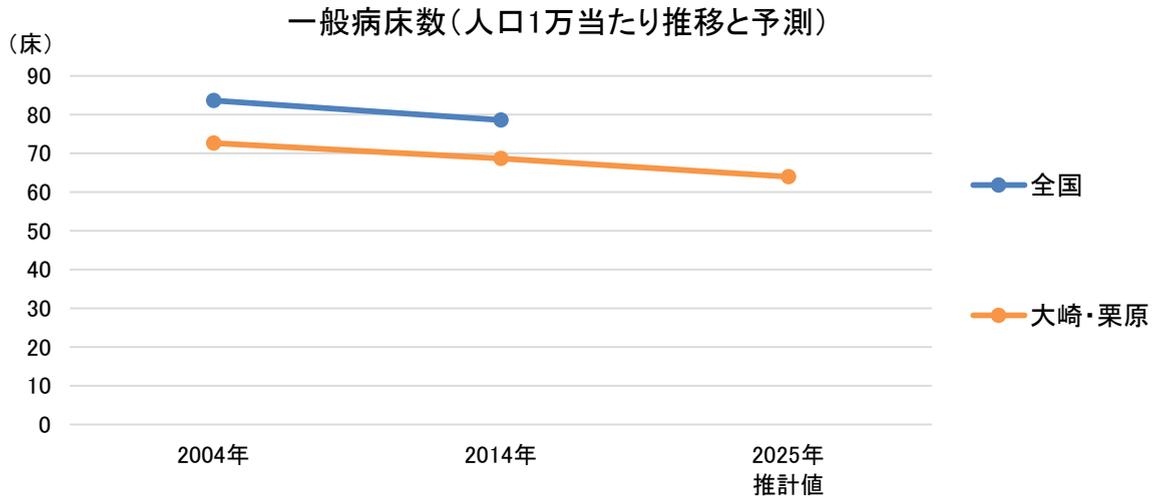
2004年の総病床数が3879床(人口1万人当たり130(全国平均142)偏差値48)であったが、2014年に3428床(人口1万人当たり126(全国平均133)偏差値49)と、451床の減少、率にして12%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての医師数³が392人(人口10万人当たり131人(全国平均212人)偏差値40)であったが、2014年に445人(人口10万人当たり163人(全国平均246人)偏差値42)と、53人の増加、率にして14%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



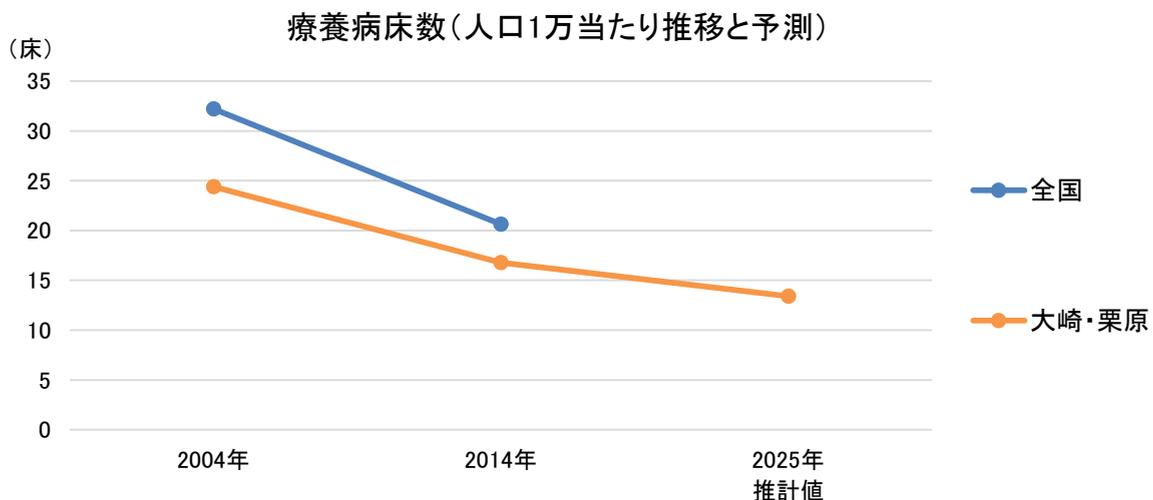
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が2168床(人口1万人当たり73(全国平均84)偏差値46)であったが、2014年に1874床(人口1万人当たり69(全国平均79)偏差値46)と、294床の減少、率にして14%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には1551床(2025年の推計人口1万人当たり64)になることが予想される。



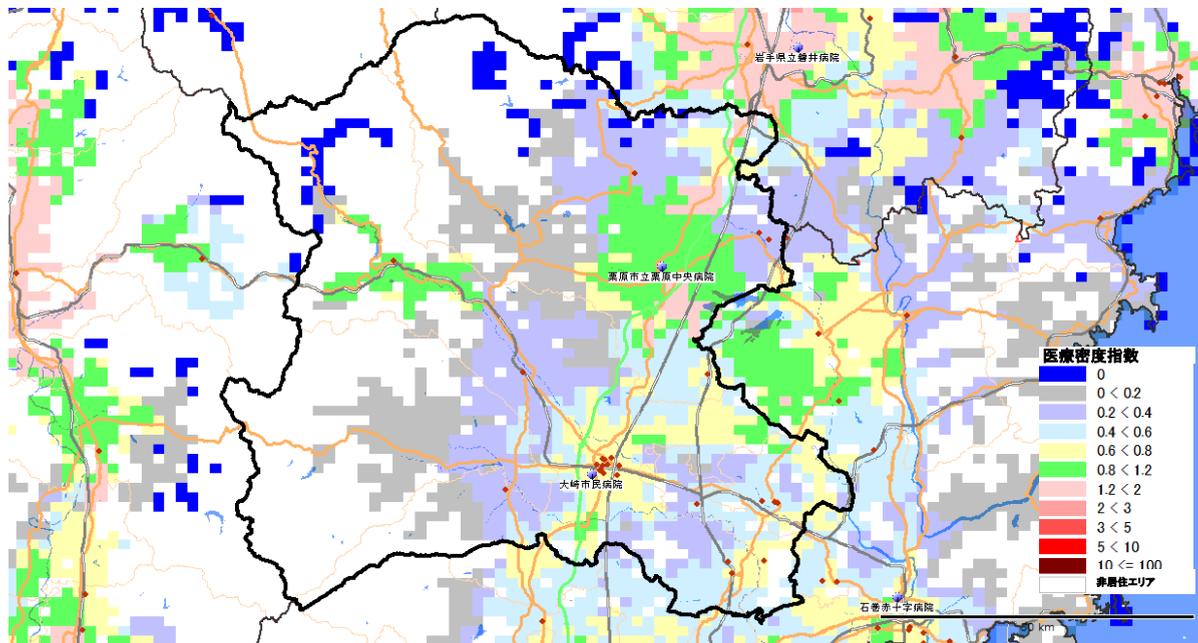
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が939床(75歳以上1000人当たり24(全国平均32)偏差値46)であったが、2014年に798床(75歳以上1000人当たり17(全国平均21)偏差値47)と、141床の減少、率にして15%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には643床(2025年の推計75歳以上1000人当たり13)になることが予想される。

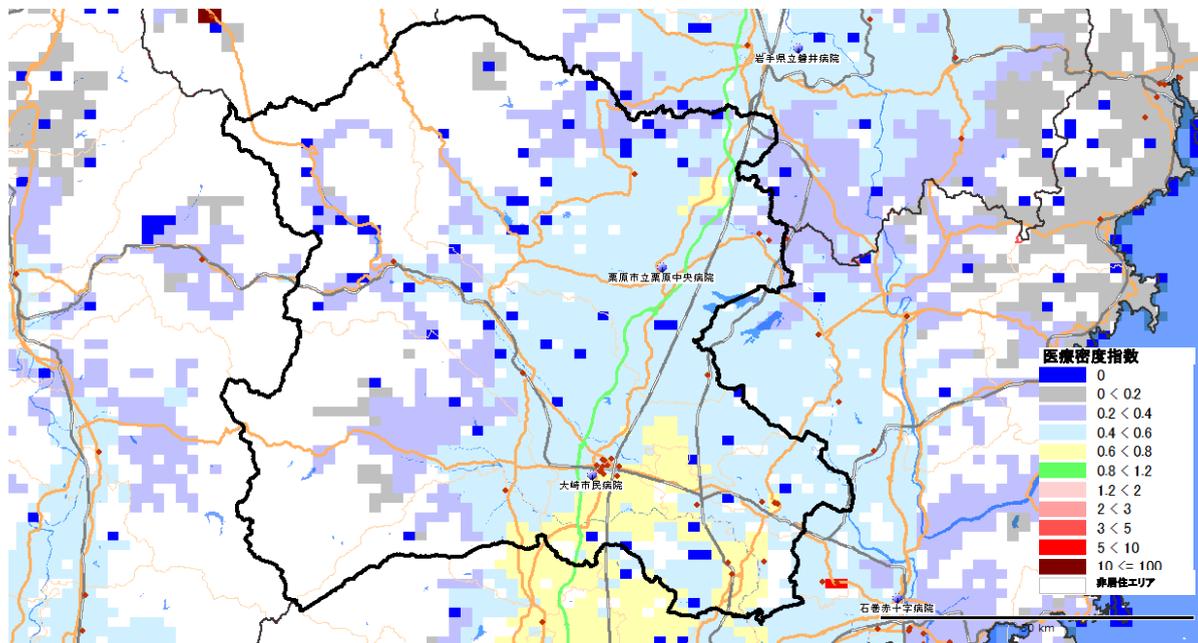


3. 医療密度⁵

図表4-3-1 急性期医療密度指数マップ



図表4-3-2 慢性期医療密度指数マップ



4-4. とめ いしのまき けせんぬま 登米・石巻・気仙沼医療圏

構成市区町村¹⁰

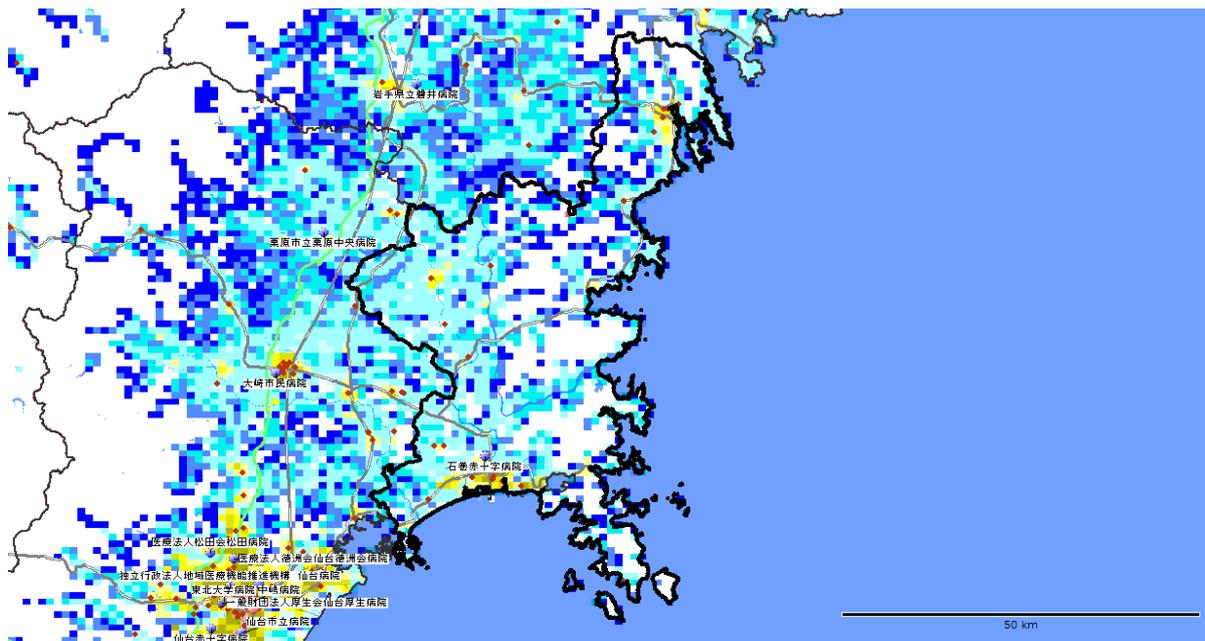
石巻市
女川町

気仙沼市
南三陸町

登米市

東松島市

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



Ⅲ群

一般病院

（石巻・登米・気仙沼医療圏） 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

（参照：資料編の図表）

【地域の概要】

*人口、面積など： 石巻・登米・気仙沼（石巻市）は、総人口約357千人（2015年推計）、面積1757km²、人口密度は203人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 石巻・登米・気仙沼の総人口は2025年に321千人へと減少し（2015年比－10%）、2040年に257千人へと減少する（2025年比－20%）ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の58千人が、2025年にかけて66千人へと増加し（2015年比＋14%）、2040年には64千人へと減少する（2025年比－3%）ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 石巻・登米・気仙沼の一人当たり医療費（国保）は320千円（偏差値50）、介護給付費は262千円（偏差値52）であり、医療費、介護給付費ともに全国平均レベルである。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 石巻・登米・気仙沼の一人当たり急性期医療密度指数²は0.58、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.56で、急性期の医療も慢性期の医療もかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が40（病院医師数40、診療所医師数43）と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は44と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は45で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は41と少ない。石巻・登米・気仙沼には、年間全身麻酔件数が2000例以上の石巻赤十字病院（Ⅱ群・救命）がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は43と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値46とやや少なく、回復期病床数は偏差値49と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は51で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は40で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 石巻・登米・気仙沼の総高齢者施設・住宅定員数（介護療養病床含む）合計は、4808人（75歳以上1000人当たりの偏差値40）と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3531床（偏差値51）、高齢者住宅等が1277床（偏差値38）である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員（介護施設等）の合計は、4533人（75歳以上1000人当たりの偏差値51）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設64、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設なし（偏差値40）、有料老人ホームなし（偏差値37）、軽費ホーム47、グループホーム52、サ高住43である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値40と少なく、在宅療養支援病院は偏差値42と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値40と少ない。介護職員（在宅）の合計は、500人（75歳以上1000人当たりの偏差値41）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2040年の需要予測： 2040年の介護充足度指数⁴は－23%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

石巻・登米・気仙沼医療圏の総人口は、2005年407254人が、2015年に357375人と12%減少し、2025年の人口が320534人と予測され、2005年→2025年の間に21%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に2%減少し、2015年から2025年にかけて1%程度の減少が予測される。

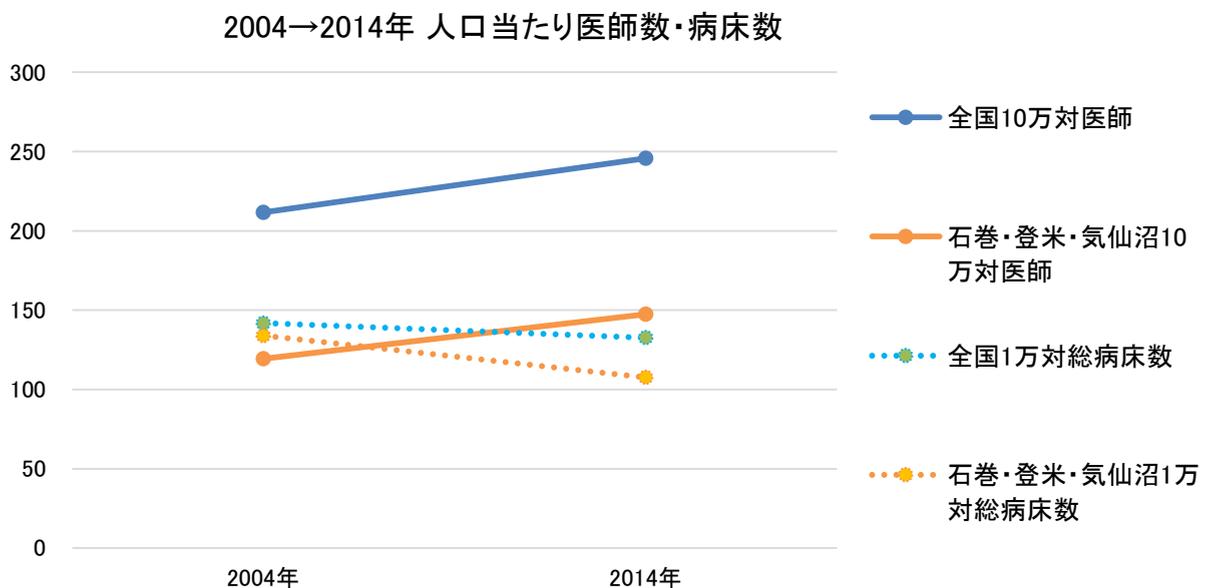
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が27(人口10万人当たり6.6病院(全国平均7.1)偏差値49)であったが、2014年に21(人口10万人当たり5.9病院(全国平均6.7)偏差値48)となり、10年間で6病院が減少した。

2004年の診療所数が215(人口10万人当たり53診療所(全国平均76)偏差値38)であったが、2014年に212(人口10万人当たり59診療所(全国平均79)偏差値40)と、3診療所が減少した。

2004年の総病床数が5457床(人口1万人当たり134(全国平均142)偏差値49)であったが、2014年に3846床(人口1万人当たり108(全国平均133)偏差値46)と、1611床の減少、率にして30%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

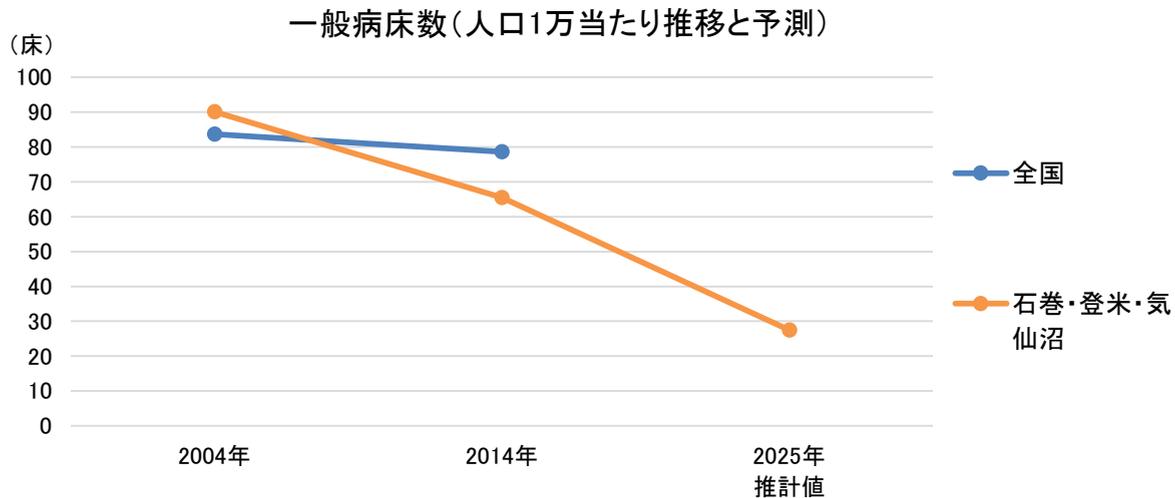
2004年には病院と診療所合わせての医師数³が486人(人口10万人当たり119人(全国平均212人)偏差値39)であったが、2014年に527人(人口10万人当たり147人(全国平均246人)偏差値40)と、41人の増加、率にして8%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



4. 宮城県（2016年版）

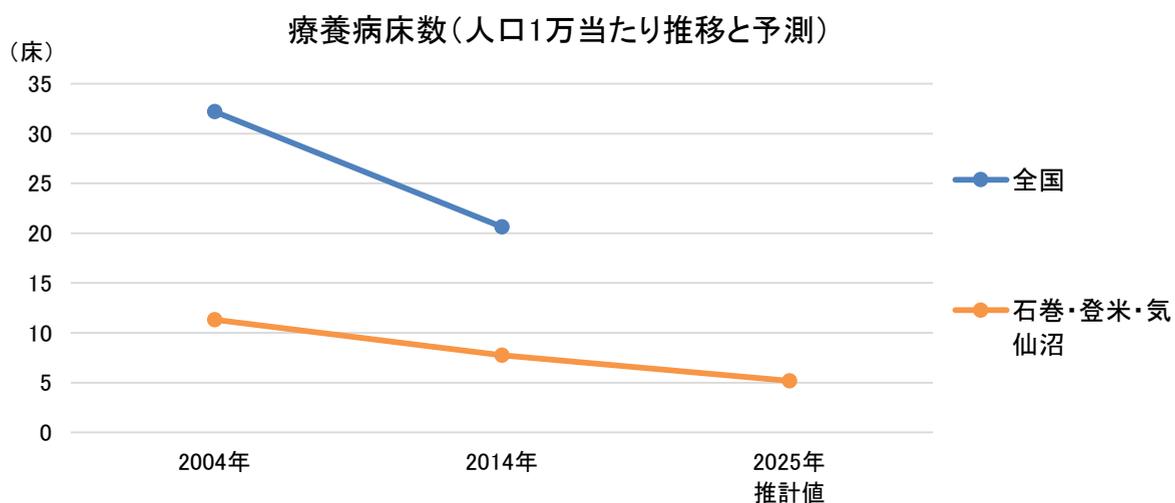
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が3668床(人口1万人当たり90(全国平均84)偏差値52)であったが、2014年に2341床(人口1万人当たり66(全国平均79)偏差値45)と、1327床の減少、率にして36%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には881床(2025年の推計人口1万人当たり27)になることが予想される。



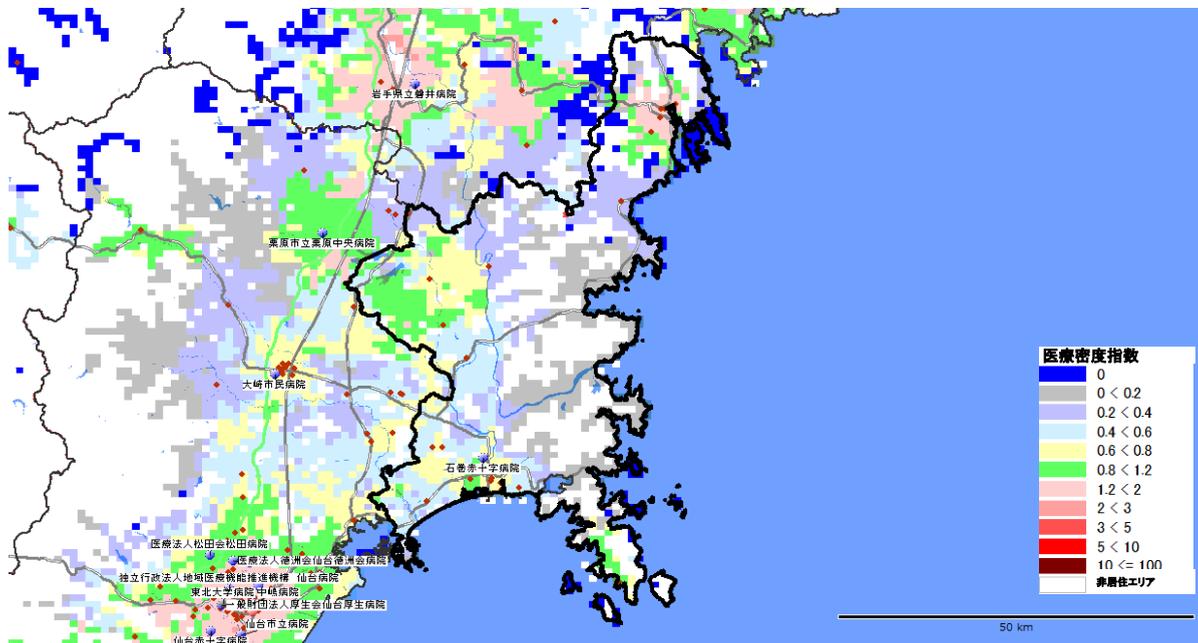
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が552床(75歳以上1000人当たり11(全国平均32)偏差値38)であったが、2014年に451床(75歳以上1000人当たり8(全国平均21)偏差値39)と、101床の減少、率にして18%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には340床(2025年の推計75歳以上1000人当たり5)になることが予想される。

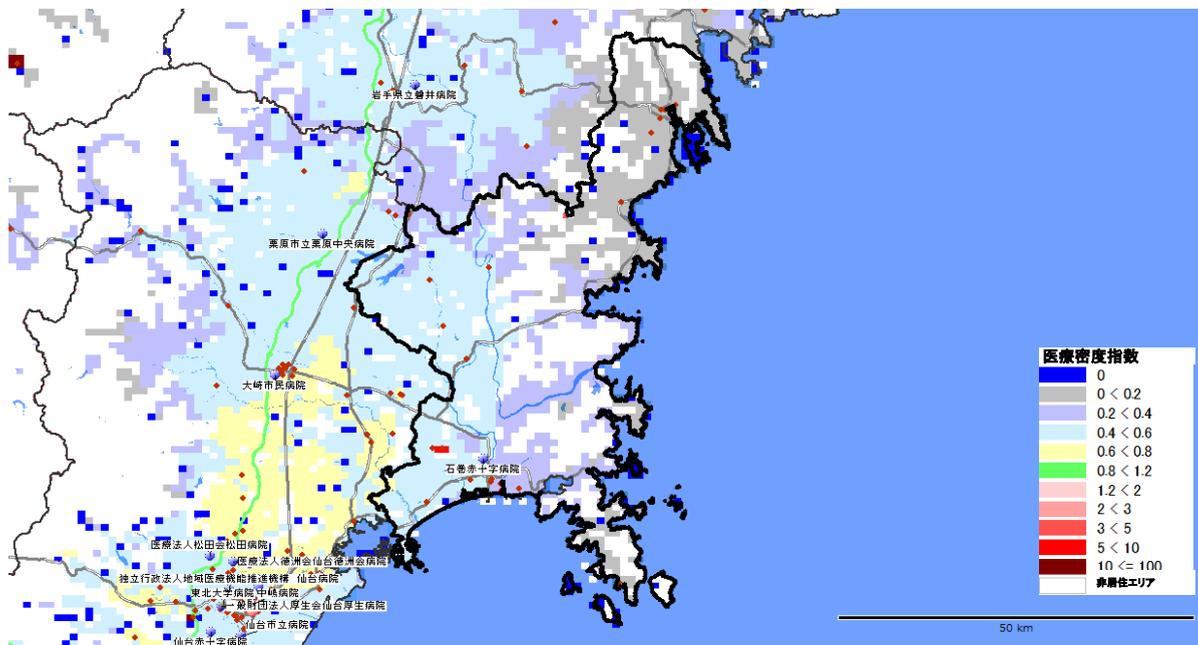


3. 医療密度⁵

図表4-4-1 急性期医療密度指数マップ



図表4-4-2 慢性期医療密度指数マップ



4. 宮城県（2016年版）

注

¹1km²区画（1km²メッシュ）で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く（10,000人/km²以上）、黄色系統は中間レベル（1,000～10,000人/km²）、青色系統は人口が少ない（1,000人/km²未満）。白色は非居住地。
出所：国勢調査（平成22年、総務省）地図情報GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREAシリーズ

²その地域の住民が、どの程度の医療（急性期及び慢性期）を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。

³【医療の現状】で使用した総医師数は、病院医師数（平成26年病院報告（厚生労働省 平成26年10月））と診療所医師数（平成26年医療施設調査（厚生労働省 平成26年10月））の合計。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】で使用した2014年の総医師数は、平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省 平成26年12月）に基づく病院医師数と診療所医師数の合計。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人（推計）に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2016年の全国平均（99.3床）と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

⁶日医総研WP no. 352「地域の医療提供体制の現状 -都道府県別・二次医療圏別データ集（2015年度版）を更新。ウェルネス・二次医療圏データベースシステム使用。

⁷複数医療圏にまたがる広域連合の医療費・介護費については、構成市町村の医療圏毎の75歳以上人口比で案分した上で、二次医療圏単位で集計している。

⁸近畿厚生局のデータは入手できていないため、合計値には含んでない。人口あたり病床数（全国値）の算出にあたっては、データを入手できていない地域の人口は除いて計算している。

⁹市町村国保の保険者単位のデータしかないため、同一の保険者において複数の二次医療圏をもつ横浜市と川崎市は保険者単位で算出している。

「入院」は、入院診療及び食事療養・生活療養の計である。

「入院外+調剤」は、入院外診療及び調剤の支給の計である。

¹⁰日本医師会JMAP（地域医療情報システム）で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。